



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 057

記入日: 平成17年12月26日

調査者名: 綿引純男調整員

要請番号 (SL 328 - 06 - 0 - 17)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ドミニカ共和国	職種 電子工学 (コード 334)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 メカトロニクス			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語]) Mecatronica			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 貿易投資促進		プログラム名: 貿易投資促進		
中・小分類: 電気通信		課題: 貿易投資促進				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業技術訓練庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Formacion Tecnico Profesional
	2) 配属先名 (日本語) 職業技術訓練庁北部地方支所 (現地公用語) INFOTEP-Gerencia Regional Central
	3) 配属先所在地 首都(サントドミンゴ市)から 北西 方向 155 Km サンティアゴ市内 主要都市(サントドミンゴ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ドミニカ共和国内の労働市場に対しニーズに即した職業技術訓練を行い、技術者養成を行う国家レベルの中核機関。訓練生は14歳から30歳を中心に、幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースの設定を行っている。2005年予算 RD\$687,789,984.00ペソ(約US\$24百万ドル)正職員518名、契約職員1,813名、本部以外に訓練センターを4ヶ所に持つ。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 平成12年度無償資金協力「職業訓練用機材整備拡充計画」により、約5億円の職業訓練用機材が平成13年度末にINFOTEPに整備され、サンティアゴセンターには、冷凍・空調実習室と電子工学実習室の機材が整備された。電子工学関係の機材活用を図るため、2003.4~2005.4月まで電子工学SVが活動し、主にオーディオ関係の講習会等を実施した。しかし、まだまだ機材を活用しきれていないため、指導員のレベルアップを目指し、引き続き指導の依頼が来たもの。	
	2) 期待される具体的業務内容 1 下記無償機材の活用にかかる技術指導 2 電子工学実習室インストラクター約12名に対する講習会の実施 3 メカトロニクス、マイクロチップ、オートメーションラインの実習プログラムの構築	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 周波数と振幅変調機及び復調器、カラーテレビ回路実習システム、オシロスコープ、CRTテスター、トランジスタ検査器、他計35点の無償機材他	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電子工学実習室室長と講師系12名、男性、年齢30~40、実務経験5~10年	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 または 語 (レベル:C) <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	<ul style="list-style-type: none"> 高専卒(工学) 理由: 	<ul style="list-style-type: none"> 実務経験10年 理由: 実習での実践指導が必要

概況域	気候(熱帯海洋性) 気温(18~33℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 058

記入日: 平成18年2月16日

調査者名: 臼井 太二

要請番号 (SL 004 - 06 - 0 - 20)

JV⇄SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 335)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ブータン	職種 電気通信	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 次世代ネットワーク (現地公用語[英 語])			2	年度 次隊
	Intelligent Network (IN)			3	年度 次隊

19年3月
から

大分類: 公共・公益事業	分野: 基礎的経済・生活インフラの整備・改	プログラム名: 地方通信網拡張
中・小分類: 通信・放送一般	課題: 地方通信網の拡張	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報通信省 (現地公用語) Ministry of Information & Communication (MoIC)
	2) 配属先名 (日本語) ブータン・テレコム (現地公用語) Bhutan Telecom (BT)
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ティンブー(首都) 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) BTは100%政府出資のブータン電話公社として発足し、電話事業を中心にモバイル事業、インターネット事業を展開している。年間の事業規模は15億円。1992-1998年の間、日本の無償資金協力(60億円)を受けて伝送路・デジタル交換機が設置された。H17末までSVが配属されており、交換機の運用・保守指導と、VoIPによるネットワーク構築での助言を行っていた。H17末からは、デンマーク(DANIDA)の援助で電話の地域拡大を図るためにVoIPシステムの導入を進めている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) BTは電話の地域拡大に向けて、2007.12完成を目指して広帯域固定無線アクセスネットワークの構築によるAlcatelのVoIPシステムの導入を進めている。この次世代ネットワーク(Intelligent Network: IN)プラットフォームに、通話サービスだけでなくプリペイド・無料通話といったサービス機能を取り込む計画である。 しかし、INプラットフォームそのものに加えて、応用面での十分な知識・経験・技術を有するスタッフが少ないために、この分野で先行している日本のボランティアの要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 1) INプラットフォーム導入でのシステムの最適化について、スタッフに助言・指導する。 2) システム運用での助言・指導をする他、付加価値の高いサービスについて提言する。 3) INプラットフォームの拡充・高度化での将来計画の作成に助言する。

資格条件	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Alcatel OSP2.3(SUN サーバー使用)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 1) IN開発部門には3名の大学卒スタッフと若干の技能者が在籍。 2) 情報通信ネットワーク分野での基本知識を持ち、維持管理・拡充に携わっている。 3) INプラットフォーム構築では、Alcatelの技術者が契約ベースで指導している。

6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

条件(資格、免許、性別)及びその理由	・ 実務経験5年 理由: ネットワーク構築での経験が必要
・ 大卒(情報通信分野) 理由: 情報通信技術の基本知識が必要	

概況	気候(温暖(冬季は寒冷)) 気温(-5~30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: 通番: 059
--------	-------------------------------

記入日: 平成18年8月16日

調査者名: 梶 互平

要請番号 (SL 043 - 06 - 0 - 18)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パキスタン	職種 電気通信 (コード 335)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 情報システム設計			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Communication Systems Engineering	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 経済基盤・経済発展		プログラム名: 製造業の多様化・競争力強化/中小企業育成		
中・小分類: 通信・放送一般		課題: 産業・投資				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) NUST情報技術インスティテュート (現地公用語) National University of Science & Technology Institute of Information Technology
	3) 配属先所在地 首都(イスラマバード)から 南 方向 10 Km ラワルピンディー 主要都市(イスラマバード中心)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 情報技術インスティテュート(NIT)は、1991年に科学技術国立大学(NUST)の傘下に設置された。当国当分野ではトップレベルのITインスティテュートとして認識されている。総学生数は462名で、学士課程・修士課程・博士課程及び起業家育成短期コースがあり、これまでIT産業界からの多様なニーズに合った人材育成に貢献している。卒業生は実践的な技術と知識を身につけ、巨大グローバルIT市場に挑むに資する人材として評価は高い。
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) テレコム産業の可能性を高め、将来的には自国での製品・サービスの自給を可能とするため、産学一体となった人材育成が不可欠であると認識されている。現在、産業界からの人材育成のニーズと教育現場のギャップを埋めるべく実践的な産学共同リサーチプログラムが盛んに行われているが指導陣の経験が不足している。そのため、指導陣及び学生の情報システム設計能力アップが必須であることから、この分野での経験豊かなボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 以下いずれかの産学協同開発プロジェクト及びR&D分野支援、学生への教授、及び研究器材設備環境改善アドバイス ①電磁気学(Electromagnetic Theory) ②電磁波電伝播とアンテナWave Propagation and Antenna ③マイクロウェーブ工学(Microwave Engineering) ④デジタルコミュニケーションとアドバンスデジタルシグナルプロセッサ(Digital Communication and Advance Digital Signal Processors)
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師は44名。博士号取得者は6名。
資 格 条 件	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 同分野関連実務経験 理由: 配属先希望 ・ 実務経験5年 理由:
概 地 況 地	気候(夏季気温高湿度中位) 気温(0-45 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

要請番号 (SL 055 - 06 - 1 - 17)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	職種 電気通信 (コード 335)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年	1	JOCV 年度 次隊	SV/短期等 19年3月 から
	指導科目 RF-ID (現地公用語[タイ 語])		<input checked="" type="radio"/> 1年	2	年度 次隊	
	Radio Frequency Identification		<input type="radio"/> ヶ月	3	年度 次隊	
大分類: 公共・公益事業	分野: 持続的発展のための競争力の強化		プログラム名: 産業振興のための基盤整備			
中・小分類: 通信・放送一般	課題: 産業振興のための基盤整備					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省 (現地公用語) Ministry of Science and Technology					
	2) 配属先名 (日本語) 電子・コンピュータ技術センター (現地公用語) Cryptography Lab. Next Generation Internet, National Electric and Computer					
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 北 方向 60 Km Pathum Thani 主要都市(Pathum Thani)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 電子・コンピュータ技術センター(NECTEC)は、IT政策企画立案、研究開発、人材開発、IT関連情報提供、民間企業の研究開発支援をしている。NECTEC人員:約650名 NGI人員:23名 NGI 2005年予算:37百万円 所在地:112 Thailand Science Park, Phahonyothin Road, Klong Luang, Phatumthani Website:http://www.nectec.or.th/					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) NECTECではRFID国産応用技術を開発して、RFIDの企業クラスターを育成することを目指している。すでに民間企業とLF-RFID(動物追跡用タグ、読取装置)を共同開発し、実用化している。さらにHF-RFID応用のタイの実情にあった低価格図書館システム開発を目標に、プロトタイプの研究開発を始めているが、スタッフはHF-RFID応用技術の開発経験が少ないためHF-RFID応用開発技術の実務経験が豊かなSVを要請してきたものである。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①HF-RFIDの応用技術について(特に低価格図書館システム)指導・助言をする。 ②RFIDの最新技術について指導・助言をする。 ③RFIDのハードとソフトについて指導・助言をする。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、RFID reader、ICタグなど					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先(NGI):23名(研究者18名) 同僚:女性1名、30歳代Ph.D.(専門は光無線通信、RFIDは基本的技術程度) プロジェクト参加スタッフ:3~4名			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> タイ 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 活動に必要なため ・ 応用研究経験5年 理由: 活動に必要なため					
概況	気候(熱帯モンスーン)	気温(22~38℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					

要請番号 (SL 322 - 06 - 0 - 02)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コスタリカ	職種 電気通信 (コード 335)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 消防無線			1	年度 次隊	19 年 3 月 から
	(現地公用語 [西 語]) Radio Comunicacion			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 市民生活の質の向上		プログラム名: 社会の防災力強化		
中・小分類: 通信・放送一般		課題: 公正・安全な社会の実現				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保険庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Seguridad					
	2) 配属先名 (日本語) 消防局 (現地公用語) Cuerpo de Bombero					
	3) 配属先所在地 首都 (サンホセ) から 北 方向 15 Km エレディア 主要都市 (エレディア) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 消防署は、火事、自然災害、場合によっては事故、事件にも関与して地域住民を保護することを目的に活動している。2005 年の予算は約 17,400 米ドル。外国からの援助は特になし。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 要請元では従来からの 2M の無線システムに加え、昨年より新たに、800MHz のシステム (Trunking system) を導入した。しかし、このシステムに詳しい技術者がいないため、無線機器、および、このシステムの特徴を生かしたコミュニケーションシステムの確立について、技術指導が求められている。また、災害時の連絡システムへのアドバイスも期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・新たな無線システムのレビュー。 ・無線機器の使い方の指導。 ・地方への無線システムの展開と、機器の使い方指導。 ・新システムの特徴を生かし、国内の全消防署、国家緊急対策委員会、コスタリカ赤十字など主要機関とのコミュニケーションシステムの確立を図る。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 800MHz (Trunking System) の無線。メーカー「MOTOROLA」ASTRO XTL5000 Digital Mobile Radio 764-870MHz Frequency Band in one radio, Motorcycle 10-15, Multiple modes of operation in a single radio, full 9600 Baud Features / メーカー「MOTOROLA」XTS1500TM Digital Portable Radio Supports APCO Project 16 and APCO Project 25, Analog and Digital Trunking with Mutual Aid					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル パーマネントの消防士 369 名。 消防署の管理部門 51 名。 ボランティア消防士 1011 名。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: C) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JV は派遣前訓練指定言語をチェック *SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 .					
概地域	気候 (温暖) 気温 (28 ℃位)		電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: 通番: 062
--------	-------------------------------

記入日: 平成17年12月23日

調査者名: 定免 調整員

要請番号(SL 361 - 06- 0 - 05)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 電気通信 (コード 335)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 通信網整備			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Radiocomunicaciones	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 経済社会の持続的成長		プログラム名: 経済振興及び経済基盤整備		
中・小分類: 電気通信		課題: 地域間経済格差の是正、対外競争				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務司法省 (現地公用語) Ministerio de Gobierno y Justicia					
	2) 配属先名 (日本語) 国家警察 通信局 (現地公用語) Policia Nacional, Departamento de Telecomunicaciones					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km パナマ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家警察は1994年の国防軍解体により編成された組織、司法警察と共に国民の安全と公秩序の維持に関り、交通警察部門も含めた直接的な治安実施組織である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パナマ国国家警察通信の現状は、警察独自の8局(移動通信網)と民間公衆通信網を利用して、全国ネットをカバーしている。このため、国家警察では既設機器と増設機器による専用回線整備の構築案が進められており、これを受けてこれまでの2名のSV派遣が実施されている。 前任2名のSVは既存の首都圏を中心とした8局での無線システムの保守整備指導を主業務としながら、徐々に機器増設に取り組みだしている。このため、今後の支援活動には現行システムの整備・拡大に必要な技術支援を行うと共に、新システムの導入にかかる技術支援が重要として、継続したSV派遣の要請があげられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 これまでのシステム整備から建設に重点が変更されるため、この分野でのコンサルタント業務として以下の支援が望まれている。 ①地上系のμ、SV機器の導入・ネットワーク構築に係る全般的な助言・指導 ②移動通信システム運用おける助言・指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務・作業机、PC、Motorola Zine Tranking Sistem、基本的なメンテナンス工具					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任技師: 男性、30歳代、大卒(電気通信)、英語可 その他30名弱の保守要員(修理部門20他はフィールド部門) 基本的な通信機器の修理は可能			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西語 又は 語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 英語 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: 実習および現場での指導が多いため					
概地域	気候(熱帯) 気温(25-35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: 通番: 063
--------	-------------------------------

記入日: 平成18年6月26日

調査者名: 定免 茂昭

要請番号 (SL 361 - 06 - 1 - 04)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		記入日: 平成18年6月26日		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 海運・航海 (コード 376)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 海事教育			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Navegacion	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 経済社会の持続的成長		プログラム名: 経済振興及び経済基盤整備		
中・小分類: 海運・船舶		課題: 地域経済格差是正と対外競争力のあ				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) パナマ国際海事大学 (現地公用語) Universidad Maritima Internacional de Panama					
	2) 配属先名 (日本語) 同上 (現地公用語) Universidad Maritima Internacional de Panama					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km パナマ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パナマ国際海事大学は2006年より新規に開設された国立大学である。同大学は海洋科学全般を対象とした運営を目指しているが、現在は新規学部の開設準備を進めている段階であり、唯一、これまでJICA専門家やシニア海外ボランティア派遣が実施されてきた、旧パナマ航海学校の航海・機関科が主要学部の一つとして本年より開始された状況である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パナマ国際海事大学の前身であるパナマ航海学校には93年~00年にかけてJICA専門家による強化プロジェクトが実施され、技術面・機材面での協力が実施されている。その後は、SV(航海科、機関科)による技術支援が続けられている(現在は2名のSVが活動中)。今回の要請は、大学として今後必要と見込まれる教育課程でのカリキュラムや授業内容の作成・改善に必要な支援のために出されたものである。					
	2) 期待される具体的業務内容 パナマ国際海事大学は2006年1月よりその運営が開始されたものの、前身のパナマ航海学校で実施されていた航海科と機関科以外は、具体的な新学部の内容が決定されていない状況にある。 今後の見込みとしては、同大学に派遣されるSVには、大学教育に移行するために必要な海事教育(航海術)分野でのカリキュラム等整備に係る支援・助言が望まれる。 また、卒後課程として専攻科・修士課程等の立ち上げも計画されており、助言も期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ディーゼルエンジンプラント、レーダーシュミレーター、タンカーシュミレーター、GMDSSシュミレーターなどの訓練機材					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 航海学校時代には約30名(内常勤12名程度)の教員が勤務していたが、大学組織整備中のため職員数は増加すると予測される。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 又は 英 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学教育を行うため ・					
概地域	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: 通番: 064
--------	-------------------------------

記入日: 平成17年8月20日

調査者名: 若原 牧

要請番号(SL 763 - 05- 0- 02)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		要請番号(SL 763 - 05- 0- 02)		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ウズベキスタン	職種 航空管制 (コード 385)	○新規 ○交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		
	指導科目 航空管制			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Air Traffic Control	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業	分野: 社会セクターの再構築	プログラム名: 職業教育改善プログラム				
中・小分類: 航空・空港	課題: 教育改革					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 中高等専門教育省 (現地公用語) Ministry of Higher and Secondary Specialized Education					
	2) 配属先名 (日本語) タシケント国立航空大学 (現地公用語) Tashkent State Aviation Institute					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km タシケント市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 航空分野のスペシャリスト養成機関として1995年に設立。総合技術学部・ロケット工学部・民間航空学部の3学部に加え、卒業生や現役技術者の再教育を行う生涯教育学部・修士課程があり、さらに付属高校と専門学校(カレッジ)も有する。毎年400人程度の新生を受け入れ、学生数は全体で約2000人。航空大学では航空宇宙工学・労働安全工学・無線技術・電気工学・航空管制・航空ビジネスといった科目、講座が開かれている。卒業生の約70%が航空業界に就職。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年、ウ国はCIS諸国に先駆けて日本との航空協定に正式に調印し、直行便の増便と日本人観光客の増加に期待が高まっている。また地理的にも中国・東南アジアと西欧とを結ぶ中継地点に位置し、国際航路のハブ空港としての需要も大きい為、空港機能の充実と専門技術者の養成が政府にとって喫緊の課題となっている。同大学は中央アジアにおける航空分野のスペシャリスト養成機関として中心的な役割を果たしているが「近代的な管制システムの導入」については先進技術を指導できる教官が不足していることもあり、現場のニーズに充分に応えられていない。2003年11月から初代SVIによる技術指導が開始したが、将来的には現地人教官の育成まで視野に入れており後任派遣による協力の継続は不可欠である。					
	2) 期待される具体的業務内容 現在活動中のSVIは、各グループ5~15名程度の合計7グループを担当し講義を実施している。また4年生には週1回空港における実習指導も行っている。後任SVIに期待される業務内容は以下の通り。 1. 民間航空学部の学生を対象とした、航空管制に関する講義及び実習指導。 2. 管制官養成の教育課程に関する助言・指導。 3. 他の教官との共同研究活動。 4. 日本の航空管制システムの紹介。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実際の管制塔を使用して講義を行うことも可能。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大学関係者は、教授約20名、助教授約60名、その他120名以上が勤務している。		6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル:A) ○ ロシア語 (レベル:C) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVIは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 年齢40歳以上59歳以下 理由: 管制現場から長期間離れている場合は不適 ・ 大卒 理由:					
概地域	気候(大陸性) 気温(-10~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 065

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 臼井 太二

要請番号 (SL 004 - 06 - 0 - 10)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 土木 (コード 400)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 土木工学			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Civil Engineering	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野:		プログラム名:		
中・小分類: 社会基盤一般		課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 王立ブータン大学 (現地公用語) Royal University of Bhutan (RUB)					
	2) 配属先名 (日本語) 王立ブータン工科大学 (現地公用語) Royal Bhutan Institute Technology (RBIT)					
	3) 配属先所在地 首都(ティンブー)から 南西 方向 170 Km プンツォリン 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 8 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同工科大学は2001年に王立ブータン大学傘下に設立された国内唯一の工科大学である。現在は土木と電気工学の学士コース、土木、電気、機械工学の短大コース、職業訓練コースの3コースの学生を抱えており、在校生480名、職員80名である。年間予算規模は約1億円。現在、校舎はブータン南部の都市・プンツォリンに集約されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 学生数に対して講義を担当する講師の数が絶対的に不足しており、カリキュラムを消化出来ていない状況にある。また国が求めている教育レベルに合致するようにカリキュラム自体の改良も必要であるが、充分に対応出来ていない。特に実験・実習レベルでの遅れが大きい。このため専門教育をする講師の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 本要請の土木工学講師については、特に地勢調査(地形、地質の測量がメイン)での講義・実習を担当することが求められている。 1. 土木工学専攻の学部学生、短大生へ地勢調査、及び関連する科目を中心とした講義をする。 2. 土木工学専攻の学部学生、短大生へ地勢調査、及び関連する科目を中心とした実習を指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 使用テキスト及び参考図書 ・Agor.R(1995) Surveying vol I (II, Khanna publications, Delhi)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 男性、40歳代、土木工学部主任講師、経験10年			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(土木工学) 理由: 基礎知識理論が必要 ・地勢調査分野の経験 理由: 主講義科目であるため知識・経験が必要 ・教育機関での講師経験 理由: 学生への講義経験が必要					
概況	気候(冬温暖、夏高温多湿) 気温(10~35 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 066

記入日: 平成18年5月9日

調査者名: 山本 昭夫

要請番号(SL 010 - 06 - 1 - 03)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		要請理由()		
国名	職種/指導科目	区分(長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
カンボジア	職種 土木 (コード 400)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 土木工学			1	年度 次隊	19年3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Civil Engineering	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業	分野: 経済・産業振興	プログラム名: 民間セクター振興支援				
中・小分類: 社会基盤一般	課題: 民間セクター開発					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Labor and Vocational Training					
	2) 配属先名 (日本語) プレアコソマ技術専門学院 (現地公用語) Prea Kossomak Polytechnic Institute					
	3) 配属先所在地 首都(プノンペン)から 方向 Km プノンペン 主要都市()までの交通手段及び所要時間(約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1965年設立の職業訓練校。内紛を経て、1981年にソビエトの支援で再開、ILO・ADBの援助で2001年から現在の総合技術専門学院となった。2001年から、シニア海外ボランティアが派遣され、土木、電気、電子の3学部の授業内容向上のための活動を行っている。2004年7月の省庁改編により教育青年スポーツ省から新しく設置された労働職業訓練省へ移管された。2005年秋からは、4年コースの学部運営となり、現在3学年が学習している。教職員数、64名。2007年には、近くの別の場所への校舎移転が予定されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中学校卒業3年コース(Certificate)、高校卒業2年コース(Diploma)を運営し、2005年秋から更に2年半の間学習する学士(Engineering)コースが開始され、各クラス20-50名の生徒が学習している。同コースでは主に測量、設計製図、レンガ積み等の実習も実施されている。3代目のSVとしてカンボジア人教官を指導しながら、コース・学部運営に協力して同コースの更なる充実を図る。ADBが支援した実験室があり、基本的な実験器具があるが、使用マニュアルがなく、パーツ等の不足で十分に活用出来ていないため、整備・充実が必要となっている。4年生学士コースの運営に向けたカリキュラム、指導要綱等の整備も課題となっている。					
	2) 期待される具体的業務内容 土木工学: ・カウンターパートへの指導技術の移転 ・4年生学士コースへ向けた、コース内容の整備 ・実験室・実習場の有効活用(マニュアル作成含む) ・テキスト・教材の整備					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Oven for soil moisture content test, Moulds & Rammers for compaction test, Sand-cone tester, Hydrometers for Grain-size analysis、現場密度測定器、土壌検査器、スウェーデン式サウンディング試験機、他					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 土木工学科教員 カウンターパート 33歳 技師経験6年 男性 他教師9名		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: カウンターパートへ指導するため ・ 指導経験10年 理由: カウンターパートへ指導するため					
概況	気候(熱帯モンスーン気候)	気温(28-40 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 067

記入日: 平成17年8月19日

調査者名: 小中隆文

要請番号 (SL 283 - 05 - 0 - 01)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: 小中隆文		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 土木 (コード 400)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 土木工学・水理学			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Civil Engineering Hydraulics, Hydrology	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業	分野: 自立発展に向けた人材育成・制度構築		プログラム名: 職業訓練人材育成プログラム			
中・小分類: 社会基盤一般	課題: 職業訓練の改善					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) コッパーベルト大学 土木工学科 (現地公用語) Dept. of Civil Engineering & Construction, School of Built Environment, Copperbelt					
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 北 方向 359 Km キトウェ 主要都市(キトウェ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コッパーベルト大学建設環境学部は建築、建設科学、土木工学、国土経済学、都市地域計画の5学部からなり、現在約600名の生徒及び35名の教授、講師がいる。土木工学科には、Dgree(日本の大学レベル、5年制)とDiploma(日本の短大レベル、3年制)の2コースが併設されている(合計生徒数187名)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアでは優秀な教授が国外に流失してしまうため、大学においては教授、講師不足が最大の問題となっている。このため、講師は生徒への講義が精一杯の状況で、研究に専念できないのが現状である。これまで建設環境学部には隊員が約10名以上派遣されていたが、特に水理学分野においては隊員が講義を受け持つ他、ルアングァ川水環境に係る研究も行っており、同研究の継続実施と講義ができる人材が求められている。また、前任隊員が生徒へのコンピュータプログラミング指導を実施していたが、コンピュータ指導の継続も期待されている。経験・広い知識・高い技術が必要とされていることから、シニア海外ボランティアの要請となった。大学で講師として指導するため、修士号以上の取得者が望まれる。					
	2) 期待される具体的業務内容 ① 水理学、水文学の講義 ② ザンビア河川における水環境調査・研究 ③ 卒業論文指導 ④ 調査解析・論文作成に必要なコンピュータアプリケーション使用法やプログラミング講義等指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水理学系の実験装置、河川調査のための機材、コンピュータ					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 土木工学科 大学講師 30歳から50歳代 修士号取得者がほとんど。 学問的な知識・経験は豊富。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(土木工学部) . 理由: 大学で指導するためには最低限必要 .					
概況	気候(サバンナ) 気温(3-35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					

要請番号 (SL 404 - 06 - 1 - 01)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		
国名	職種 / 指導科目 職種 土木 (コード 400) 指導科目 土木施工管理 (現地公用語[英 語]) Civil Engineering	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 2ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 1 年度 次隊 2 年度 次隊 3 年度 次隊 19年 3月 から
大分類: 公共・公益事業		分野: その他		
中・小分類: 社会基盤一般		課題: 個別課題/ドナー提携プログラム		
プログラム名: 建築・土木サブプログラム				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 先住民問題土地地域開発省 (現地公用語) Ministry of Fijian Affairs, Land and Provincial Development			
	2) 配属先名 (日本語) 先住民土地信託 (現地公用語) Native Land Trust Board			
	3) 配属先所在地 首都(スバ)から 南 方向 1 Km スバ 主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) フィジーの土地の85%はNative Landと呼ばれるフィジー系住民が村落単位で所有する土地であるが、歴史的な経緯からフィジー系住民の権益を保護するために、法律により国家がその土地の運用管理を行っており、Native Land Trust Board(NLTB)がその機能を果たしている。NLTBは土地の運用管理の他、土地の開発など有効活用も進めている。2006年NLTB予算は8.2億円。外国からの援助としては現在オーストラリアからのボランティア1名が活動している。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在フィジーでは不法土地占有者の増加が深刻な社会問題となっている。その解決策としてNLTBは不法土地占有者用に住宅用、農業用の土地を造成、区画整理し、低廉な賃貸料でリースすることで不法土地占有者の減少を図っている。NLTBで土地の造成、区画整理を自ら行っているが、技術水準の高い土木技術者がいないため、現状では質の高い造成及び迅速な土地開発が出来ていない。現在NLTBでは二人の土木技術者がいるが、まだ大学卒業したばかりで、十分な技術が備わっていないため、土木技術での経験豊富なシニア海外ボランティア派遣の要請となった。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・土地開発プロジェクトの流れは以下の通り。まず基本的な基本設計案作成から始まり、役所への提出用の図面を作成し、エンジニアリングワークを行い、そして施工実施及び施工監理で完結するプロジェクトにボランティアは従事する。 ・豊富な経験に基づいて現場における土木技術をNLTB土木技術者に伝授する。 ・コンピューターソフトウェアを使用した土木設計技術を伝授する。 ・上記の技術移転を行うことで設計・調査段階、現場施工段階での業務時間の短縮を実現する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター、Twelve D (12D)、GPS(Global Positioning System)、GIS(Geographical Information System)、測量機器			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・土木技術者(20代前半):メルボルン工科大学(オーストラリア)卒業、設計から施工管理までの全般で実務経験が浅い。 ・土木技術者(20代前半):オークランド大学(ニュージーランド)卒業、設計から施工管理までの全般で実務経験が浅い。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: C) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・実務経験10年 理由: 業務に必須のため ・ソフトウェア(設計)知識 理由: 業務に必須のため			
概地域	気候(熱帯海洋性) 気温(15~35 ℃位) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
通番: 069	

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 臼井 太二

要請番号 (SL 004 - 06 - 0 - 06)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 上下水道 (コード 407)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 給排水配管			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語]) Plumbing and Sanitation			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 社会サービスの充実		プログラム名: 人材育成及び雇用促進プログラム		
中・小分類: 上水道		課題: 若年層の人材育成及び雇用促進				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働人材省 (現地公用語) Ministry of Labor and Human Resources					
	2) 配属先名 (日本語) クルタン職業訓練校 (現地公用語) Vocational Technical Institute (Khuruthang)					
	3) 配属先所在地 首都(ティンブー)から 北東 方向 70 Km クルタン 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 電気、土木の2年制の職業訓練校であり、教員数は18名である。建築ブームが続くブータンでは各種技能工の養成所として幾つかの職業訓練校があり、クルタン職業訓練校はその内の一つである。 近郊のサムタンには自動車整備の訓練校があり、平成17年度秋からSV1名が指導員として赴任している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 建築ブームに対応して、給排水廻りの技能工が多数必要とされるが、クルタン職業訓練校では給排水廻りの配管技術を指導する専門の教員がいない。このため、高い技術を持った指導員の育成と同時に、訓練生に配管技術を指導するSVの要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 給排水廻りの配管技術を理論・実技の両面で指導し、教員の技術力を向上させる。 2. 訓練生に配管技術を理論・実技の両面から授業で教える。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 給排水系の配管工事道具。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員31名、教員は18名であるが、給排水系を指導する教員は若干名。				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 工学系短大/専門学校卒 理由: 給排水系全般での一般知識が必要 配管・給排水系分野経験 理由: 実技指導が主になるために豊富な経験が必要 左記実務経験10年 理由: 実技指導が主になるために豊富な経験が必要 					
概 況 地 域	気候(温暖 (冬季は寒冷)) 気温(-5~30 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

グループ
派遣

通番: 070

記入日: 平成18年7月3日

調査者名: 大熊 裕司

要請番号 (SL 010 - 06 - 1 - 10)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: 大熊 裕司		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
カンボジア	職種 上下水道 (コード 407)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 都市排水管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Water Supply and Sewerage	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業	分野: 経済・産業振興	プログラム名: 特定拠点の開発計画と戦略策定				
中・小分類: 下水道	課題: 特定地域における持続的総合開発					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アプサラ機構 (現地公用語) APSARA Authority					
	2) 配属先名 (日本語) 都市開発局 (現地公用語) Department of Urbanization and Development in Siem Reap-Angkor Region					
	3) 配属先所在地 首都(プノンペン)から 北西 方向 290 Km シェムリアップ 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 6 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 名称はAuthority for Protection and management of Angkor and the Region of Siem Reapを意味する仏語名の略となる。アンコール遺跡群とその周辺地域を対象とし、遺跡の調査や発掘、修復、警備、清掃に加え、観光開発や都市整備、地域保全等、多岐に渡る事業を目的とした国家機関で、アンコール遺跡群がユネスコ世界遺産登録された1995年に設立された。年間予算は約300万USドル。様々な国際機関や多くの個人研究者が機構内に駐在、活動している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シェムリアップ・アンコール地域では観光産業の急速な成長に伴って、シェムリアップ川の汚染や中心市街地で頻発する浸水など、不十分な下水道施設や既設排水路の排水能力不足、流入するゴミによる閉塞によって生じる問題がますます深刻化している。それに対して2004年から実施されたJICAの持続的総合計画開発調査では、汚水排水と雨水排水を統合して管理するシステムの導入が提唱された。海外からの援助の調整は、配属先の担当業務の一つとなっているが、同局には排水施設に関する十分な知識および経験を有する技術者がいないため、都市排水および下水道施設を専門とする技術者のアドバイスが強く望まれている。					
	2) 期待される具体的業務内容 - 都市排水及び下水道施設分野の情報収集、現状問題点の把握。 - シェムリアップ川の環境改善への技術的アドバイス - 都市排水及び下水道施設に関する援助機関による支援の調整業務に関するアドバイス - 関連する業務遂行を通して、同局スタッフ及びシェムリアップ州政府職員に対する水資源管理分野の技術的アドバイス					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC (Windows XP)、GISアプリケーション (Arc GIS) およびアンコール地域電子地図データ、GPSレシーバ					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 都市開発局長は40代女性(修士)。フランスで2年間都市計画に従事した経歴を持つ。その他同局のスタッフは4名。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ Arc GISソフト基本操作技術 理由: 業務上必要なため ・ 実務経験10年 理由: 適切なアドバイスのため十分な経験が必要					
概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 071

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: シリア事務所

要請番号 (SL 146 - 05 - 1 - 09)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: シリア事務所	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
シリア	職種 上下水道 (コード 407)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年	1	JOCV 年度 次隊
	指導科目 給水施設耐震性評価 (現地公用語[アラビア 語])		<input checked="" type="radio"/> 1年	2	年度 次隊
	Water Structure Dynamic		<input type="radio"/> ヶ月	3	年度 次隊
大分類: 公共・公益事業		分野: 水資源管理と効率的な利用		プログラム名: 安全な水の供給	
中・小分類: 上水道		課題: 水資源の有効活用			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 住宅建設省 (現地公用語) Ministry of Housing and Construction				
	2) 配属先名 (日本語) 水部調査課 (現地公用語) Study Section, Department of Water				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ダマスカス 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 上水供給のために必要とされる施設の計画・設計、及び施工監理の監督業務を行っている。部は調査、施工、ネットワーク、下水処理プラント、ラボラトリ、水資源の6セクションから成る。同部の2005年度予算は14億円程度で、シリア各地の施設建築に充てられる。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリア国政府は2003年に全ての建造物の耐震性を高めるためのリハビリを行う命令を出したが、住宅建設省では給水施設の耐震性確保・向上にかかる知見を有しておらず、またシリアの耐震設計基準もごく一般的で「水」の動きに対応したものはない。耐震性に過敏になるあまり、過大なコストをかけた設計も一部に見られており、技術・コストの両面で妥当といえる設計を行うための指南が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. シリアの耐震基準及び既存の給水関連施設(特に各種給水タンク)の状態をレビューする。 2. 住宅建設省職員が設計会社からの給水タンク設計図書を精査する際に留意すべき事項をガイダンスとしてとりまとめる。 3. 実際のリハビリ事業、新規設計事業に参画し、上記留意事項を実地で指導する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 調査セクション長、15年経験、男性 同セクション土木技術者、20年経験、男性 同セクション土木技術者、15年経験、男性		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験10年 理由: 比較的専門性を要する要請のため				
概地域	気候(大陸性乾燥気候) 気温(0-40 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: 通番: 072
--------	-------------------------------

記入日: 平成18年2月1日

調査者名: 安田 治文

要請番号 (SL 149 - 05 - 0 - 05)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チュニジア	職種 上下水道 (コード 407)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 下水道施設保守管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[仏 語]) Gestion des STEPs			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業	分野: 環境問題への取組み支援		プログラム名: 環境保全			
中・小分類: 下水道	課題: 先端技術分野人材育成、研究促進					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・持続開発省 (現地公用語) Ministère d'Environnement et du Developpement Durable					
	2) 配属先名 (日本語) 公衆衛生公社 (現地公用語) Office National de l'Assainissement (ONAS)					
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 方向 Km チュニス市モンブレジュール 主要都市()までの交通手段及び所要時間(約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ONASは国内の下水道事業を管理・運営する機関として1974年に設立され、国内に13の支部を持つ。144市町村の500万人を対象に66か所の処理場、476か所のポンプ場、総管延長10,800Kmの規模で下水道事業を行っている。 下水処理方法は、活性汚泥法、O/D法、簡易下水など。処理量、約150百万m ³ /年。ONASの年間総予算は約1億チュニジアンディナール(約8,400万米\$)。ONASのホームページ: http://www.onas.nat.tn/					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ONASは事業収入の他に世界銀行、欧州、日本などから財政支援およびインフラ支援などを受けながら事業運営を行っているが、採算は厳しい状態であり、事業費の低減を図るため様々な取り組みを行っている。 国内66か所の下水処理施設による適正な廃水処理を行うと共に、効率運用を図り処理コストの低減が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 下水処理施設における下水処理場の運転技術について ・本部技術調整部門の技術者および、各処理施設の運営管理者へOJTによるアドバイス ・国内13支部の巡回アドバイス					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 全国13支部に点在する66か所の下水処理場(活性汚泥法、O/D法、簡易下水など)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 技術調整部門課長、男性、40歳代 および本部技術調整部門の技術者および、各処理施設の運営管理者			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 又は 語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 仏 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 実務経験20年 ・ 理由:					
概地域	気候(地中海性気候) 気温(5-40 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 073

記入日: 平成17年9月2日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 (SL 221 - 05 - 1 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 太刀川良一			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
エチオピア	職種 上下水道 (コード 407)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV			
	指導科目 給水施設設計			1	年度	次隊	19年3月から
	(現地公用語 [英 語])			2	年度	次隊	
Water Supply Engineering & Water Supply &	3	年度	次隊				
大分類: 公共・公益事業	分野:	プログラム名:					
中・小分類: 上水道	課題:						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 水資源省 (現地公用語) Ministry of Water Resources						
	2) 配属先名 (日本語) 地下水開発・水供給訓練所 (現地公用語) Groundwater Development and Water Supply Training Center						
	3) 配属先所在地 首都 (アジスアベバ) から 方向 Km アジスアベバ 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 (約 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) サブサハラ・アフリカ諸国の中では、エチオピアは最も給水率の低い国の一つである。1995年の連邦制度移行に伴い、地方給水事業は各州政府に委ねられることになったが、上水道源の80%を地下水に依存する当国においては、まだまだ地下水開発技術者が不足している。当訓練所は、国内10州の水資源局及び井戸建設公社等から地下水開発に係わる技術者を招き、地下水探査、掘削技術、掘削機械整備、地域社会開発、地下水管理などの各種訓練コースを実施している。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地方分権化の進展により、各州政府が責任を負っていた地方給水事業は、郡レベルにまで権限委譲が進んでいる。地方村落給水事業を司る郡水利事務所は、各種村落給水施設の計画、設計、仕事の契約、施工管理、維持管理を行うことになっているが、これに必要な技術者を、必要数の1/3しか全国で確保できていない現状である。このため水資源省では、主な州の職業訓練校に水技術コースを設置し、講師を派遣して人材育成に努めているが、講師のほとんどが学卒直行で実務経験がないため、生徒が現場に入って即戦力となるような講義が行えていないのが現状である。						
	2) 期待される具体的業務内容 配属先訓練所で講師対象の実務訓練コースの講師を務める他、各校を巡回して模擬授業等を行い、講師の指導を行うことが期待されている。また、実務になかった教科書を作成することも重要である。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気探査機、地下水揚水試験、井戸カメラ等						
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 主に職業訓練校水技術コース教師: 大卒。学卒直行組が多く、実務経験はほとんどない。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先スタッフがほとんど大卒以上の学歴のため ・ 実務経験20年 理由: 実務経験経験に基づいた指導が必要なため ・ 男性 理由: 同僚及び指導対象者がほとんど男性であるため ・ 50歳以上 理由: 同僚の年齢層が高いため						
概況	気候 (良好) 気温 (5-25 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)						



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: 通番: 074
--------	-------------------------------

記入日: 平成18年7月10日

調査者名: 佐野 雄一

要請番号 (SL 322 - 06 - 1 - 04)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コスタリカ	職種 上下水道 (コード 407)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 水道管整備 (現地公用語[西 語])			1	年度 次隊	19年 3月 から
	Ingenieria mecanica en Tuberias			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業	分野: 環境保全	プログラム名: 地域開発に繋がる環境保全活動の実践				
中・小分類: 上水道	課題: 環境保全への国民参加の促進					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会保険公庫 (現地公用語) Caja Costarricense de Seguro Social					
	2) 配属先名 (日本語) 国立子供病院 (現地公用語) Hospital Nacional de Ninos					
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 西 方向 1 Km パセオ コロン 主要都市(サンホセ セントロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属機関は、国内唯一の国立子供病院であり、全国約130万人の小児人口を対象とした総合病院である。今までにJICAのボランティア派遣は行われていないが、地域別研修「中米地域保健医療の質管理」への研修員受入及びフォローアップ事業、集団研修「新生児マスキリーニング」におけるフォローアップ機材供与等の協力を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同病院内の水道管は42年以上前に設置されて以来満足なメンテナンスが行われていない。そのため水道管の金属腐食、詰り、漏水問題が多発し、対処療法的に補修を行っており補修に多くの費用が必要となっている。水道管の老朽化は飲料水の汚染を引き起こし、病院患者の健康を脅かすことが懸念されているため、同病院では全水道管網の現状調査を行い段階的に水道管の交換を計画している。また、病院内に排水・汚水処理施設がなく、一部の危険化学液体が下水道に垂れ流しになっていることが問題となっており、病院内に独自の廃水処理施設を設けることを検討中である。これらを踏まえ、水道管網の現状調査、水道管の補修・交換に向けた計画策定、及び廃水処理場建設のフィーシビリティー調査実施のための協力要請が挙げられている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・上下水道管の段階的な交換に向けた設計、水道管の仕様の作成と必要な資材購入費用の概算算出への指導 ・上下水道管の交換事業に係るコスト試算作成支援 ・下水道処理施設の設計と建設費用の積算に向けた指導 ・下水道施設建設に必要な財政的・人的リソースの数値化 ・汚水・排水処理の実施による環境への負担の軽減度の調査 ・水道管の維持管理に関する技術指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、コンピュータ					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 病院長 男性 56歳 小児科医 同病院勤務31年 同僚 男性 33歳 設備管理責任者 工事請負労働者			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 又は 西 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・給排水衛生設備設計経験 理由: 業務遂行上必須					
概地域	気候(温暖) 気温(25 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
 グループ派遣
通番: 075

記入日: 平成18年6月26日

調査者名: 定免 茂昭

要請番号 (SL 361 - 06 - 1 - 02)		○ JV⇄SV振替可		調査者名: 定免 茂昭		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 上下水道 (コード 407)	○ 新規 ● 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 排水処理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [西 語])			2	年度 次隊	
Diseno y Construccion de Redes del	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業	分野: 経済社会の持続的成長		プログラム名: 経済振興及び経済基盤整備			
中・小分類: 上水道	課題: 地域経済格差是正と対外競争力のあ					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府科学技術革新局 (現地公用語) Secretaria Nacional de Ciencia, Tecnologia e Innovacion (SENACYT)					
	2) 配属先名 (日本語) 先進科学調査研究所 (現地公用語) Instituto de Investigaciones Cientificas Avanzadas y Servicios de Alta Tecnologia					
	3) 配属先所在地 首都 () から 方向 Km パナマ市 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 () で約 () 時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) SENACYTはパナマ国内における科学・技術分野における研究・革新の強化による、国家の持続的な経済発展を目指して1997年に設立された大統領府直属の機関である。具体的な事業目標は、科学・技術・革新分野における国家計画の立案・促進および関連分野における研究・調査の中心機関として、各国内機関と連携した研究促進・人材教育となっている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パナマ国内の農業生産現場では依然として大量の農業が使用されている地域が多く、収穫から出荷にいたる過程で発生する農業による河川汚染による環境破壊が問題となっており、この処理対策と普及が課題となっている。SENACYTはこの問題に取り組む農牧省や農牧研究所に技術的支援を行っているが、現在、前任SVが取り組んでいる「小規模農家における排水処理対策」および「食品加工・実験排水対策」に関する知識・経験を有する人材が現地で不足しているため、引き続き協力が必要として本要請があげられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 SENACYTが技術支援している農牧省食品研究所を主活動現場として ・小規模農家用の簡易排水処理プラントの運用・改良に関する支援 ・上記簡易プラントの成果を基にした今後の河川汚染対策に係る助言。 ・研究所に新規設置される研究所用排水処理プラントの運用、保守・管理に係る技術的支援 同研究所には国内各地からの農産物(野菜類から肉類まで)が持ち込まれて、成分・安全性等の検査が行われている。 ・その他、関連機関における排水処理にかかる技術的アドバイス					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務机、廃水処理ミニプラント (前任者の指導により作成された活性炭を利用したプラント) 研究執拗プラント (化学薬品等の処理を含めた実験室用プラント)					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 配属先であるSENACYTには専従のスタッフは配置されていないが、連携先の研究所には共同研究者として2~3名の技術スタッフが配置される。 年齢は30~60歳、大半が大学 (農学系) 卒。		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ● 又は 英 語 (レベル: B) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚大半の学歴が大卒以上のため					
概況	気候 (熱帯) 気温 (25-35 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 076

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 臼井 太二

要請番号 (SL 004 - 06 - 1 - 05)

JV⇄SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 409)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ブータン	職種 水資源開発	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 水資源管理 (現地公用語[英 語])			2	年度 次隊
	Hydrologist			3	年度 次隊
19年 3月 から					

大分類: 公共・公益事業	分野:	プログラム名:
中・小分類: 水資源開発	課題:	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済産業省 (現地公用語) Ministry of Trade and Industry (MTI)
	2) 配属先名 (日本語) エネルギー局水力発電サービス部 (現地公用語) Hydromet Services Division, Department of Energy (DOE)
	3) 配属先所在地 首都(ティンブー)から 方向 Km ティンブー 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 水力発電サービス部は、水資源の総合的な開発・維持管理を担当しており、水力発電、農業用灌漑用水、飲料水等で使用される水資源の有効活用を図るために各種データを採り、分析してデータベースを構築すると同時に、関係政府機関へネットワークを通じて分析データを提供することを主な業務としている。例えば、ダムに溜まる堆積物の量からダムの寿命予測や、地中への浸透量・蒸発量から有効利用できる水量を予測して対策を指導している。予算は3000万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 雨期と乾季のあるブータンでは、雨期の水資源の有効活用を図ることで、年間を通じて水力発電、農業用灌漑水、飲料水の安定供給が可能となる。このため、水力発電サービス部では、その基礎情報となるデータの収集、分析を行っているが、特にシミュレーションを使った解析分野での専門家が配属先にいないために十分な成果をあげていない。このため、データ収集・分析、および収集した分析データを関連機関と共有して活用を図るために専門技術を有するSVの要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1) 水資源管理のための情報データを収集し、シミュレーションによりその分析を行う。 2) 分析した情報のデータベース化と、ネットワーク上での関係政府機関への配信サービス拡大に協力する。 3) 既存のデータ収集・分析システムの改善に協力する。 4) 上記1)~3)についてスタッフを教育指導する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・ Cable-Way機器, 自動水量記録計(SEBA, 独製) ・ GPS with echo sounder Total station	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・ 部全体では60名のスタッフ。主なスタッフは土木技術者(3名)、プログラマー(1名) ・ 指導対象者: 水資源開発・管理(修士)、9年の実務経験有り。	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(水資源開発管理) 理由: 該当分野での専門知識必須 ・ 水資源管理分野でのデータ解析経験 理由: 実務経験必須
------	---

概地域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5~30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
通番: 077	

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 臼井 太二

要請番号 (SL 004 - 06 - 1 - 02)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
ブータン	職種 道路 (コード 411)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目 地質調査			1	年度		次隊
	(現地公用語[英 語]) Geotechnology			2	年度		次隊
大分類: 公共・公益事業		分野: 基礎的経済生活インフラの整備改善		19年3月から			
中・小分類: 道路		課題: 道路網及び橋梁の整備・改善		プログラム名: 全国道路網整備			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministry of Works & Human Settlement (MoW&HS)						
	2) 配属先名 (日本語) 道路局 (現地公用語) Department of Road (DOR)						
	3) 配属先所在地 首都(ティンブー)から 方向 Km ティンブー 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 道路局は、全国の道路網の建設から保守管理までを担っており、年間予算規模は約40億円。5部構成となっており、今回の要請元は道路調査・開発部で、既存道路の状況調査、新規道路建設での開発調査を主務としている。道路局には過去、橋梁専門家、ボランティアが多数派遣されており、2003.10~2005.10にかけて地盤調査のSVが配属され、地滑り調査にあたり、その対策についても助言した。今回はその後任要請である。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンはヒマラヤ構造帯に位置しており、山道はトンネルがなく山間を縫う道路のために多くの箇所地滑りの危険にさらされている。地盤は不安定で岩が多い地形のため、道路建設や維持管理は非常に困難な作業を伴う。特に地滑りや洪水といった自然災害に対しては、道路や橋梁のルート選定や、既存道路網の維持管理での対応が極めて重要になる。こういった地盤調査工学分野での知識やノウハウは不十分であり、必ずしも有効な対応が取られていないことからSVの要請となった。前任者は特に地滑りの具体的な修復を何箇所かで指導した。今回は特にOJTを中心としたスタッフへの教育に力点が置かれた要請となっている。						
	2) 期待される具体的業務内容 1) 道路建設ルート・橋梁架設場所の選定での地質調査を行い、OJT指導する。 2) 道路建設や既存道路修復での地滑りの危険性評価を行い、OJT指導する。 3) 地滑り安定化対策の計画を立て、コスト見積りを行い、OJT指導する。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・Rotatory core drilling machine (TEC-1) ・Laser distance meter ・Digital curvimeter ・Rotatory auger machine ・Digital altimeter ・GPS						
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者は3名(土木工学学士・経験12年、土木工学学士・経験8年、土木工学専門学校卒・経験6年)				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(地質工学) 理由: 地質工学基礎知識が必要 ・ 道路建設での実務経験5年 理由: 地質調査実務の指導						
概況	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5~30 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)						



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 078

記入日: 平成17年11月10日

調査者名: 堀江進

要請番号(SL 037 - 06- 1 - 01)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 堀江進		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 道路 (コード 411)	●新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 道路計画			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[モンゴル 語]) Zam Teevriin Tusul			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: インフラ		プログラム名: インフラ整備プログラム		
中・小分類: 道路		課題: 経済活動の促進				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 道路運輸観光省 (現地公用語) Zam Teever Aylal Juulchlaliin Yam					
	2) 配属先名 (日本語) 道路局 (現地公用語) Zam Teevriin Gazar					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ウランバートル市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2004年の省庁再編によりできた省。道路局はその一部。局長、副局長以下スタッフ8名。モンゴル全土の道路網の計画、設計、建設、修理、保全を管轄。海外からの援助は、日本、中国、インド、クウェート、世界銀行、アジア開発銀行等から多岐にわたる。省全体の年間予算は3億5450万トウグルク(3,545万円)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 広大な国土を有するモンゴルでは道路整備は社会、経済の発展、特に地方開発と産業振興の要である。これまで各国の援助にも支えられ道路建設工事は徐々に進められているが、体系的に実施されているとはいえない。一方、各プロジェクト策定にあたっては、全体計画立案と詳細設計に必要な知識と技術、つまりソフト面の不足が課題となっており、国際レベルの技術導入と経験に基づく指導が必要とされている。現在国内にはそのような人材が不足しており、このためにシニアボランティアの要請にいたった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 局の道路建設設計責任者(カウンターパート)の業務全般にわたる補佐と助言を行う。 2. 民間設計業者の作成した建設計画書を審査し、必要に応じて、訂正、変更を助言する(建設は年間約200キロメートル)。 3. 審査に当たって、必要に応じ、建設予定地を訪れ、省の方針に従い地域の適格性を調査する。 4. 道路計画の立案・詳細設計に関し指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務場所(大部屋で他のスタッフと共用)。文房具、コンピューター、プリンター、その他必要となるもの。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・同僚は一人で常時専属(カウンターパート)となる(女性、道路設計担当者、30歳後半、大卒(道路技師)、実務経験13年) ・民間企業の道路設計技師など			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ モンゴル 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大卒技師がカウンターパートのため ・ 実務経験10年 理由: 経験の蓄積が必要 ・ 男性 理由: 配属先が求める条件					
概 況 地 域	気候(大陸性) 気温(-30~+30℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 079

記入日:

調査者名: 中野直美

要請番号 (SL 301 - 06 - 0 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 中野直美		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 道路 (コード 411)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 交通・運輸整備計画(都市交通)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Planificacion de Sistemas de Transporte	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 経済開発		プログラム名: 国土総合開発		
中・小分類: 運輸交通一般		課題: 地域経済の活性化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) タンディール市役所 (現地公用語) Municipalidad de Tandil, Provincia de Buenos Aires					
	2) 配属先名 (日本語) タンディール市役所 (現地公用語) Direccion de Municipio de Transporte y Vialidad, Municipalidad de Tandil					
	3) 配属先所在地 首都(ブエノスアイレス)から 南 方向 360 Km ブエノスアイレス州タンディール市 主要都市(ブエノスアイレス)までの交通手段及び所要時間(バスで約5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 市役所は、市の政策方針を確立し、民間による事業が政策方針に即した事業となるよう調整している。また、インフラ整備等では国や州から直接・間接の支援を獲得し、計画・執行・管理を行なっている。市役所の年間予算は56百万ペソ(約19百万ドル)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンディール市は、ブエノスアイレス州中央部に位置する人口10万人の地方都市である。1990年代からの都市部人口の急激な増加により、都市部面積が25km ² から40km ² に拡大したため、都市交通体系の見直しが重要な課題となっている。市役所道路交通局は、都市計画についても携わっているが、交通・運輸整備計画を策定できる人材が不足しているため、都市交通を担当する人材の育成を通じた当局の能力向上が急務となっていることから、本要請があげられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 一 都市交通計画の策定への助言 一 都市開発計画の手法に関する助言 一 効率的な交通体系の整備に向けた助言 一 都市計画全般についての助言を通じた、交通施設計画担当者の人材育成					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 道路交通局スタッフ、30~50歳代、大学卒		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(都市交通) 理由: 指導者育成が求められているため ・ 実務経験15年 理由: 指導者育成が求められているため					
概況	気候(温暖) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: 通番: 080
--------	-------------------------------

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 定免 茂昭 VC

要請番号 (SL 361 - 05 - 1 - 05)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 測量 (コード 420)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	19年 3月 から		
	指導科目 測量・地図 (現地公用語[西 語])			1	年度 次隊	19年 3月 から
	Cartografia-Atlas			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 経済社会の持続的成長		プログラム名: 経済振興及び基盤整備プログラム		
中・小分類: 測量・地図		課題: 地域間経済格差是正と対外競争力				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Obras Publicas					
	2) 配属先名 (日本語) 国土地理院 (現地公用語) Instituto Geografico Nacional "Tommy Guardia"					
	3) 配属先所在地 首都(パナマ)から 方向 0 Km パナマ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国土地理院は公共事業省において、国内の地図作成を担当する部門である。同地理院には1985~95年にかけて4名のJICA専門家が派遣され、技術指導・機材供与等が実施された。現在は1名のシニア海外ボランティア(測地法)が活動中である(2006年3月まで)。 なお、同院は必要に応じて公共事業省からの予算措置が取られるため、明確な年間予算等は持っていない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年4月より1名のシニア海外ボランティアが派遣され、全国各地の測量やそのデータの電子化が進められている。同地理院ではこれらのデータを活用して新規の全国地図作成を計画しており、この実施に係る具体的な手順・技術指導を必要として要請があげられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 1、地図作成に必要な具体的な助言・指導 ・現地に適した地図作成法の提案 ・地図作成における技術指導 2、地図印刷に関する助言・指導 3、関連する各種マニュアル作成					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、執務机、基本的な事務用品					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務所内での同僚 1名 40才代 女性 院内には複数の同僚が配置されるが流動的である。年齢は30~60才			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 又は 語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学卒 理由: 指導対象者に大卒以上が含まれるため ・ 経験年数10年 理由: 様々な現場での指導が必要のため					
概地況	気候(熱帯) 気温(30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 081

記入日: 平成18年2月10日

調査者名: 臼井 太二

要請番号 (SL 004 - 05 - 1 - 09)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 臼井 太二		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 都市計画 (コード 430)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	19年 3月 から		
	指導科目 都市開発・計画			1	年度 次隊	
	(現地公用語[英 語]) Town Planning			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業 分野:		プログラム名: プログラム外				
中・小分類: 都市計画・土地造成 課題:						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministry of Works and Human Settlement					
	2) 配属先名 (日本語) 都市開発・技術支援局 (現地公用語) Dept. of Urban Development and Engineering Services (DUDES)					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ティンブー 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) DUDESは政府管轄ビル及び建造物の建設・修復・改築の計画から設計・施工支援を担当している。DUDESは5課(計画、調査、土地管理、開発管理、GIS: Geographic Information System)構成で、今回要請のあった計画課は都市開発での計画から土地区画整理といった開発実施の一部も担当している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータン政府は、全国の54地区を選定して中心都市と衛星都市に分けて都市化を進めていくことを宣言し、これに基づいて具体的な開発計画が進められている。実施にあたっては健康的な都市環境と健全な社会経済開発を考慮して進めることが求められており、特に文化と自然の地形に敬意を払うことの重要性が強調されている。54地区には首都ティンブーの開発も含まれており、今回は特に首都ティンブーの安全で快適な公共施設開発(例: 段差のない歩道の導入)での協力をシニア海外ボランティアに求めている。					
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 地方の都市開発計画作成に協力する。 (2) 土地区画整理の実行面(地上げ等)での適切な助言をする。 (3) 首都ティンブーの開発事業での、特にアメニティーの観点から助言する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、設計ツール(プロッター、デジタイザー等)					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者は30歳代前半、男性。都市計画設計専攻、修士。実務経験4年。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(都市開発・計画) 理由: 開発計画作成での幅広い基礎知識が必要 ・都市開発・計画経験 理由: 計画作成での助言に経験が必要 ・IT知識 理由: WS(ワークステーション)を用いて設計、プロッターを行う					
概況	気候(四季/雨期(7-8)) 気温(0-30 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 082

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 臼井 大二

要請番号 (SL 004 - 06 - 1 - 11)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 都市計画 (コード 430)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 都市計画			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [英 語])			2	年度 次隊	
Urban Planner	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野:		プログラム名:		
中・小分類: 都市計画・土地造成		課題:				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministry of Works & Settlement
	2) 配属先名 (日本語) プンツォリン市役所 都市計画部 (現地公用語) City Corporation, Pheuntsholing
	3) 配属先所在地 首都 (ティンブー) から 南 方向 170 Km プンツォリン 主要都市 (ティンブー) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 8時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インドとの国境にあるプンツォリン市の市民に対して消防、塵収集、地域防犯、保健衛生等の行政サービスと共に、都市開発の策定と実行を担っている。年間予算は7000万円。市長の下に都市計画、技術、管理の3部があり、職員は約100名。今回要請のある都市計画部は企画調査、計画、建設、環境の4課からなり職員30名。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002年から2017年の長期都市計画に則り、プンツォリン市開発計画の詳細設計作りが進められている。その中で、市街密集地域再開発で生じる各種調整や、市街地周辺地域開発での周囲との調和といった多くの課題を抱えているが、経験が少ないこともあり設計が大幅に遅れている。このため、都市開発計画に携わり、これら課題解決でのノウハウを持つSVの意見を参考に設計を進めるために協力要請となった。(ティンブー市役所には同じ職種で、2003.11-2005.11にかけてSVが活動した)	
	2) 期待される具体的業務内容 1) 市街地再開発計画の詳細計画作りに助言し協力する。 2) 計画遂行上で当事者間(市民含む)で発生する各種調整に対して助言する。 2) 市街地周辺地域開発計画作成での調査、設計業務に助言し協力する。 3) 上記1)、2)についてスタッフをOJT指導する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・設計用CAD ・一般事務所電子機器(PC他)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・都市開発計画担当は、建築・土木・電気専攻技術者各1名と、アシスタント各1名。 ・指導対象者は、建築技術者、30歳前半男性で実務経験4年。	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・都市開発計画分野経験5年 理由: 実務経験重要 ・大卒(建築) 理由: 建築の専門知識必須
------	---

概況	気候 (亜熱帯気候) 気温 (10~35 ℃位) 電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	--



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 083

記入日: 平成18年7月3日

調査者名: 大熊 裕司

要請番号 (SL 010 - 06 - 1 - 09)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: 大熊 裕司	
国名	職種/指導科目 (コード 430)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
カンボジア	職種 都市計画	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 都市計画 (現地公用語[英 語]) Town Planning			2	年度 次隊
				3	年度 次隊
天分類: 公共・公益事業		分野: 経済・産業振興		プログラム名: 特定拠点の開発計画と戦略策定	
中・小分類: 都市計画・土地造成		課題: 特定地域における持続的総合開発			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アプサラ機構 (現地公用語) APSARA Authority
	2) 配属先名 (日本語) 都市開発局 (現地公用語) Department of Urbanization and Development in Siem Reap-Angkor Region
	3) 配属先所在地 首都(プノンペン)から 北西 方向 290 Km シェムリアップ 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 名称はAuthority for Protection and management of Angkor and the Region of Siem Reapを意味する仏語名の略となる。アンコール遺跡群とその周辺地域を対象とし、遺跡の調査や発掘、修復、警備、清掃に加え、観光開発や都市整備、地域保全等、多岐に渡る事業を目的とした国家機関で、アンコール遺跡群がユネスコ世界遺産登録された1995年に設立された。年間予算は約300万USD。様々な国際機関や多くの個人研究者が機構内に駐在、活動している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年11月から約一年半に渡り、JICAの「シェムリアップ・アンコール地域持続的総合開発計画調査」が実施され、同地域の今後の開発に関するマスタープランが策定された。また2006年からは世界銀行の援助による土地台帳作成計画でシェムリアップ市街地を対象とした調査が進んでいる。JICAシニアボランティアは2005年より派遣が開始され、現在シェムリアップ南部のサラコムラウ地区の建物調査を実施中、土地台帳とあわせた都市計画のためのGISデータベースの構築を目指している。今後はそのGISデータベースを基にした、都市環境の診断と改善、コミュニティ開発、伝統的田園景観の保全等にかかる計画の策定が求められており、引き続き都市計画にかかる実務能力をもつ人材による支援が必要である。	
	2) 期待される具体的業務内容 - 都市計画関連の情報収集(政府、支援ドナー、関連団体等)。 - 都市環境改善と伝統的田園景観保全のためのパイロット・プロジェクト実施に向けた準備。 - JICA開発調査によるマスタープランに挙げられた、「都市計画能力向上プロジェクト」のフレームワーク作り。 - 上記業務を通じた配属先のスタッフおよび地方政府職員への都市計画分野におけるOJTによる指導。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC (Windows XP)、GISアプリケーション(Arc GIS) およびアンコール地域電子地図データ、GPSレシーバ	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 都市開発局長は40代女性(修士)。フランスで2年間都市計画に従事した経歴を持つ。その他同局のスタッフは4名。	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ Arc GISソフト基本操作技術 理由: 業務上必要のため ・ 実務経験10年 理由: 適切なアドバイスのため十分な経験が必要
------	--

概地況	気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 グループ派遣
 現職教員特別参加制度:
通番: 084

記入日: 平成17年8月20日

調査者名: 池田 昭 調整員

要請番号(SL 328 - 05 - 0 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ドミニカ共和国	職種 都市計画 (コード 430)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		
	指導科目 都市計画(特別区)			1	年度 次隊	19年3月 から
	(現地公用語[西 語]) Planificacion Urbana			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野:		プログラム名:		
中・小分類: 都市計画・土地造成		課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) サントドミンゴ市役所(特別区) (現地公用語) Ayuntamiento de Santo Domingo Distrito Nacional					
	2) 配属先名 (日本語) サントドミンゴ市役所(特別区) (現地公用語) Ayuntamiento de Santo Domingo Distrito Nacional					
	3) 配属先所在地 首都(サントドミンゴ)から 方向 Km サントドミンゴ 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サントドミンゴ市役所は、人口110万人を有する首都 Distrito Nacional の行政機関である。現市長は、就任当初より「Ciudad Posible (可能な都市)」というスローガンを掲げ、①市制度の強化、②市民への基本サービスの改善、③市民の基本的活動の整理、④環境対策、⑤人口の分散、制度の分権化、⑥都市における社会的共存のレベル向上、⑦将来計画の作成、などの活動を行っている。従業員数:約3500名、予算:4億8000万ペソ(約16億7000万円)					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サントドミンゴ市は首都圏全体の人口が220万人に膨れ上がり、2001年に5つの行政区分に分割された。サントドミンゴ市役所は、5市人口の約半数を占める Distrito Nacional の行政機関として中心的役割を果たしている。市の分割後、市役所に国際協力の受け皿として「国際協力室」が設置され、既に「固形廃棄物処理」、「環境行政」、「都市計画」および「グループ・コーディネーター」が派遣されており、今回「都市計画」SVの後任(2代目)要請となる。市が拡大し続ける中で建築規制の問題、市場の設置、街路の整備、清掃など緊急を要する課題が山積みしており、これらの課題解決の中心にある都市計画部に所属することにより、日常業務への指導と助言が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 建築基準法など都市計画関連の法制化に対する助言 2. 同法律の運用(どのように遵守させるか)についての助言 (本国では法律は作られるが、ほとんど守られていない) 3. 都市開発計画に対する助言 4. 都市計画部の日常活動への参加					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パーソナルコンピューター、プリンター、デジタルカメラ、プロジェクター、コピー、FAX					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大卒数名(男性、女性) 年齢30~40歳代		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: C) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒 理由: 配属先スタッフの学歴・職歴に配慮 ・実務経験10年 理由: 幅広い知識が求められる					
概況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~33 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 085

記入日: 平成17年7月1日

調査者名: 向田秀明

要請番号 (SL 432 - 05 - 1 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 向田秀明		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
バヌアツ	職種 都市計画 (コード 430)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 都市計画			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英・仏 語])			2	年度 次隊	
Physical Planning	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業	分野: 地方開発	プログラム名: 運輸・通信インフラ整備・維持管理				
中・小分類: 都市計画・土地造成	課題: 体系的な運輸・通信インフラの構築、					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Internal Affairs					
	2) 配属先名 (日本語) 地方行政局土地利用計画課 (現地公用語) Physical Planning Unit, Department of Provincial Affairs					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km 首都ポートビラ 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同課は、秩序ある街づくりの推進に向けて、全国を対象にした都市計画区域の策定や土地利用計画、都市施設の整備などに取り組んでいる。現有スタッフは3名。過去10年以上にわたり、日本を含めた海外からの援助実績はない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同課は、1986年に制定された都市計画法に基づき、これまで首都を含めた5つの地域の都市計画区域指定等に携わってきた。今後、さらにいくつかの地域で都市計画区域化の推進をめざしているが、現地スタッフの知識・経験が十分とはいえない。環境への影響等にも配慮した長期的視野のもとでの都市計画が求められる中、同分野での実績と知識を有するシニア海外ボランティア(SV)の派遣について要請があった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①土地利用計画課のスタッフに対する都市開発計画案策定の指導 ②同計画策定に係る現地調査の実施及び州政府等との交渉 ③コンピュータを用いた計画図等の作成・指導 ④州政府の土地利用計画部門のスタッフに対する助言・指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 SVが専用で利用できるパソコンはない。土地利用計画課が所有するパソコンはウィンドウズ機(XP)、業務ではMAPINFO等のソフトを使用している					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフは、主任フィジカルプランナー、シニア・フィジカルプランナー、アシスタント・フィジカルプランナーの3名。いずれも男性。それぞれ大学で関連のコースを履修しており、同分野で2年から10年程度のキャリアを有する。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・実務経験 理由: スタッフに指導できるだけの経験の蓄積は不可欠					
概況	気候(高温多湿)	気温(20~33 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 086

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 臼井 太二

要請番号 (SL 004 - 06 - 0 - 08)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 440)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ブータン	職種 建築	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 住宅建築計画 (現地公用語[英 語]) Architect Plan			2	年度 次隊
				3	年度 次隊

大分類: 公共・公益事業

分野:

中・小分類: 建築住宅

課題:

プログラム名:

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministry of Works and Human Settlement
	2) 配属先名 (日本語) 住宅開発公社 (現地公用語) National Housing Development Corporation (NHDC)
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ティンブー 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 都市部での低所得者向け供給住宅数を増やし、また個人の住宅所有の促進を目指して2003年に設立された公社であり、現在は主に公務員賃貸住宅の建設と維持管理を行っている。管理している宿舍数はティンブー市内で800の家屋・600室のアパートと、プンツォリン市内の100戸。公社全体の職員は56名。不動産管理、設計・計画、施工管理の3部からなり、今回は設計・計画部門からの要請である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
大都市での低所得者向け公務員住宅の建設と維持管理が中心であったが、最近では地方や上級公務員の住宅も手掛け始め、扱う領域が急増しており人材不足が深刻である。建設に当たってはコスト低減のために住宅のランクに応じた材料の選定、最適な工法の採用、更には造園も含めた総合的な住宅建設計画の策定と実行が必要とされる。この分野での人材が特に乏しいことから、豊富な技術と経験を持った建築プランナーのSV要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
1. 公務員向け集合住宅建設でのインフラ、造園設計を含む総合建設プランを配属先スタッフに指導しながら作成する。
2. 公務員の各所得者層に応じた低コスト住宅の開発のために、最適な建築材料、設計、工法について配属先スタッフと調査する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
建設設計に関わるツール全般。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 女性、建築学修士、実務経験7年 他に1名(建築学士、実務経験4年)と1名(建築学短大卒、経験10年)	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
---	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・ 大卒(建築学専攻) 理由:
・ 建築プランナーの経験 理由: 左記実務経験5年

概地域
気候(温暖 (冬季は寒冷)) 気温(-5~30 ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 087

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 日井 大二

要請番号 (SL 004 - 06 - 0 - 04)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成17年12月20日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 建築 (コード 440)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	<input type="radio"/> JOCV	<input type="radio"/> SV/短期等	
	指導科目 建築施工管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [英 語])			2	年度 次隊	
Building Construction Supervision	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業	分野:	プログラム名:				
中・小分類: 建築住宅	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministry of Works and Human Settlement					
	2) 配属先名 (日本語) 都市開発・技術支援局 (現地公用語) Dept. of Urban Development and Engineering Services (DUDES)					
	3) 配属先所在地 首都 () から 方向 Km ティンブー 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 () で約 時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属局は政府管轄ビルを中心に建設・修復・改築での計画・設計・施工支援を担当している。5課構成で本要請はエンジニアリングサービス課の建設施工部署からであり、建設施工での設計・管理・監督業務を主に行っている。 平成17年度秋から同じ職種(建築施工管理)でSV1名が配属されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは、政府合同庁舎、議会、最高裁判所の建設計画が国家事業として一斉に動き出し、一部では既に工事が始まっている。このために建設、付帯設備、電気といった分野での技術指導、管理が出来る人材が大幅に不足しており、建設施工管理のSV要請となった。同局からは空調を担当する電気技術者のSV要請も出ている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 建設現場で工事管理監督を行う。 2. 工事に新しい建築技術の導入を提言する。(※ブータンの伝統様式に則した範囲で) 3. 建設工事全般にわたり、スタッフに対してOJTを行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 建設施工管理で一般に使用する機材・道具					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 建設施工管理部署は5名であるが、他課とプロジェクト形式で作業を行う。 責任者 : 男性、30歳代、建築学修士、経験16年 カウンターパート: 主に上記責任者、他に女性スタッフ(建築学卒)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(建築学) 理由: 建築基礎知識は必須 ・ 建設現場経験5年 理由: 現場での品質管理、安全対策、管理経験が必要					
概況	気候(温暖(冬季は寒冷)) 気温(-5~30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 088

記入日: 平成17年6月15日

調査者名: 児島 盛之

要請番号 (SL 040 - 05 - 1 - 04)		○ JV⇄SV振替可		要請番号 (SL 040 - 05 - 1 - 04)		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 建築 (コード 440)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 地震対策(耐震構造)			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語]) Earthquake-proof Construction			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業	分野: 経済・社会インフラの整備による産業	プログラム名: 防災プログラム				
中・小分類: 建築住宅	課題: 地域住民による防災対策の促進					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方開発省 (現地公用語) Ministry of Local Development					
	2) 配属先名 (日本語) ラリトプール市役所地震防災課 (現地公用語) Lalitpur Sub-Metropolitan City Office, Earthquake Safety Section					
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 南 方向 隣接 Km ラリトプール市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラリトプール市は人口約20万人の古い都市で、市内には世界文化遺産に指定された王宮やヒンドゥー寺院、仏教遺跡が多数存在する。同市役所は職員数約500名、年間予算約200万ドル(約2億2千万円)で各種の公共サービスを行っている。地震防災課のスタッフは7名(うち技術者4名)であり、新築住宅に対する耐震構造の適用を推進しており、市民に対しては地震防災意識を高めるための啓発活動を行っている。なお、同課の年間予算は特定していない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは1934年に大規模地震が発生して、人と建物に甚大な被害を与えた。以後70年を経過した現在、地震再発に備えて様々な地震防災対策を講じる必要性が認識され始めており、ラリトプール市では2001年12月に地震防災課を新設した。同課は市民からの建築許可申請があった際、建築基準法に基づいた建造物の耐震設計・耐震構造のチェックを主な業務としているが、設計・施工者への耐震技術の指導や、地域住民に対する防災知識の普及活動も行っている。また、市内にある古い建物や世界文化遺産に対する耐震性の改善も重要な課題となっている。同セクションの技術者(4名)は建築施工を専門としているが、耐震設計・構造等に関する知識は不足しており、また、市民に対する啓発手法にも熟練していないことから、地震防災技術・体制の発達した日本のボランティアが要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 同僚スタッフや設計・施工関係者に対する耐震技術の指導・普及 (2) 耐震チェックや耐震設計マニュアル等の整備と、日常的手続き業務改善のための支援 (3) 地域住民や学校生徒等に対する防災対策、防災管理の普及活動への支援 (4) 歴史的建造物の地震対策に関するアドバイス					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚スタッフ男性4名、技術者、年齢30~45歳位。全員が建築施工の修士取得。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学卒(建築系) 理由: 耐震設計・構造に関する十分な理論・知識が必要 ・ 経験10年 理由: 異なる建築条件下での応用力が必要となるため					
概況	気候(温帯) 気温(0 - 35 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 089

記入日: 平成18年7月13日

調査者名: 岡 裕子

要請番号(SL 416 - 06 - 1 - 06)		● JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
トンガ	職種 建築 (コード 440)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年
	指導科目 建築		○ 1年
	(現地公用語[英 語]) Architecture		○ ヶ月
派遣希望時期		19年 3月 から	
		JOCV	SV/短期等
		1 年度 次隊	
		2 年度 次隊	
		3 年度 次隊	
大分類: 公共・公益事業	分野: 経済成長	プログラム名: 公共サービス整備プログラム	
中・小分類: 建築住宅	課題: 公共機関サービス改善機能の向上		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 建設省 (現地公用語) Ministry of Works		
	2) 配属先名 (日本語) 建築部設計課 (現地公用語) Building Division, Architecture Section		
	3) 配属先所在地 首都(ヌクアロファ)から北方向 2 Km パロロア地区ヌクアロファ 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 建設省建築部設計課は公共施設の建設に関し、建築コードに準拠した建設プランの監督、入札図書作成、現場監理、建築設計事業を主に担っている。トンガは概ねオーストラリアの建築基準に準拠しており、Associate Royal Architecture Instituteから契約ベースで常時アップデートの指導と情報の提供を受けている。土木施工、地盤調査の協力隊の派遣実績がある。建築部のスタッフは約15人であり、年間予算は約4百万ドル。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 建築部設計課は公共施設の建設における設計の一連の作業を担っているが、4人の建築士が主な実務作業を行う傍ら他ドラフトマンの管理および指導を行っている。現在7名のドラフトマンが業務にあたっているが技術レベルは低く、傍らオーストラリアからの通信教育を受けながら資格の取得に取り組んでいるが、実務とのバランスもあってドラフトマンの技術レベルが向上しない。高い技術を持ったドラフトマンの育成は建設省にとって急務の課題であり、シニア海外ボランティアの派遣によって、OJTの中で技術指導を行いながらドラフトマンの技術レベルの向上を図ることが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①ドラフトマンのCADの操作技術の指導及び育成、 ②ドラフトマンの業務について実技も含めた研修プログラムの設定指導 ③プロジェクト・マネージャーへの監督および調整作業の指導 ④建築設計(デザイン・入札図書作成・契約書類等)技術の指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC7台(全てCAD 2004がインストール済み、Window XP, Microsoft Office 2004)コピー機1台、プリンター(A2サイズ印刷可能)2台、マニュアル設計台4台等他		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 建築士(4名)内2名は公認建築士(オーストラリア) 職歴10年~20年、男性、40歳~55歳 見習いドラフトマン(7名) 高卒 男性20歳~35歳		6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 一級建築士 理由: ・ CADを使用しての実務経験 理由:		
概地域	気候(亜熱帯) 気温(18~28 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 090

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 古川 順

要請番号 (SL 745 - 06 - 1 - 04)		◎ JV⇔SV振替可		調査者名: 古川 順	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
キルギス共和国	職種 建築 (コード 440)	◎ 新規 ○ 交替 代目	○ 2年 ◎ 1年 ○ ヶ月	1 年度 次隊	
	指導科目 建築積算基準 (現地公用語[キルギス 語]) Estimation Standard			2 年度 次隊	
				3 年度 次隊	
大分類: 公共・公益事業		分野: 市場経済化支援		プログラム名: 市場経済化に資する人材育成	
中・小分類: 建築住宅		課題: 市場経済化に資する人材育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 建築・建設庁 (現地公用語) State Agency of Architecture and Building				
	2) 配属先名 (日本語) 建築・建設庁 (現地公用語) State Agency of Architecture and Building				
	3) 配属先所在地 首都(ビシケク)から 方向 0 Km ビシケク市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 主に都市開発にかかるマスタープランや、建設事業の監理、コントラクターの許認可等を実施する機関。所属先となる積算基準にかかる部署は、部署というより、専門家チームとして独立した形を取っており、民間コントラクターの組合と協力しながら、建築積算基準の整備等を行っている。 外国の援助: 特になし				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では旧ソ連時代のやり方を踏襲した形で建築積算基準が定められており、その方法論に進展がない。その一方で、国内の経済環境だけでなく、周辺諸国の経済・物価の状況も変わっており、また、旧ソ連圏以外からの資材も数多く流入している状況で、建築資材の市場も様変わりしている。このような状況下、市場経済に即した形で積算基準を策定することは、入札時の予定価格設定、適正価格の算出等、適切かつ効率的な行政を考える上で重要な課題となっている。加えて、現在、首都ビシケクを中心に、建設ラッシュが始まりつつあり、基準の整備は喫緊の課題となっている。当要請は、国別事業実施計画における「市場経済化に資する人材育成」にも該当し重要性は高い。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・日本における積算基準の考え方を紹介する。 ・当国における建築資材の市場調査を同僚と共同で実施する。 ・市場経済に即した建設積算基準の策定を支援する。 ・市場調査及びデータ処理の手法を指導する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 【配属先】積算部門専門家チームは定員2名のみ。うち1名は空席で、現在は女性1名(Chief Specialist)の構成。ただし、建設業者組合とのワークグループを構成し業務にあたる予定。【レベル】ソ連時代から進歩しておらず、最新の知識に関しては不足していると思われる。		6) 業務で使用する言語 ◎ 英語 (レベル: B) ○ ロシア語 (レベル: A) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大学卒 理由: 実務経験10年 ・ロシア語堪能 理由: ロシア語での講義が求められている 理由: 実務に基づいた最新の知識が求められている				
概況	気候(内陸性気候) 気温(-20~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 091

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 臼井 太二

要請番号 (SL 004 - 06 - 0 - 05)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		要請希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	JOCV	SV/短期等
ブータン	職種 建築設備 (コード 450)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 年度 次隊	19年 3月 から
	指導科目 排気・空調電気設備 (現地公用語[英 語])			2 年度 次隊	
	Heating Ventilation & Air Conditioning			3 年度 次隊	
大分類: 公共・公益事業	分野:	プログラム名:			
中・小分類: 建築住宅	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministry of Works and Human Settlement				
	2) 配属先名 (日本語) 都市開発・技術支援局 (現地公用語) Dept. of Urban Development and Engineering Services				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ティンブー 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属局は政府管轄ビルを中心に建設・修復・改築での計画・設計・施工支援を担当している。5課構成で本要請はエンジニアリングサービス課の建設施工部署からであり、建設施工での設計・管理・監督業務を主に行っている。 平成17年度秋から同じ職種(建築施工管理)でSV1名が配属されている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは、政府合同庁舎、議会、最高裁判所の建設計画が国家事業として一斉に動き出し、一部では既に工事が始まっている。このために建設、付帯設備、電気といった分野での技術指導、管理が出来る人材が大幅に不足しており、排気・空調及びセキュリティシステムを中心に担当する電気技術者のSV要請となった。同局からは建設施工管理のSV要請も出ている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 建設現場で排気・空調、特に電気設備の設置工事の管理監督をする。 2. セキュリティ施設(火災報知器、監視カメラ)設置工事、特に電気工事の管理監督をする。 3. 建築付帯設備工事での新技術の導入を提言する。(※ブータンの伝統様式に則した範囲で) 4. 建設工事での電気設備設置全般にわたり、スタッフに対してOJTを行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 建設施工管理で特に電気設備設置に使用する機材・道具				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 建設施工管理課は5名であるが、他課とプロジェクト形式で作業する。 責任者: 男性、30歳代、建築学修士、経験16年 カウンターパート: 主に上記責任者、他に男性スタッフ(20歳代、建築学卒、経験1年)			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(電気工学) 理由: 電気設備一般の基礎知識が必要 ・ 電気設備設置工事経験 理由: 品質管理、安全対策、管理経験が必要 ・ 左記実務経験5年 理由: 電気工事における経験が必要				
概況	気候(温暖(冬季は寒冷)) 気温(-5~30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 092

記入日: 平成18年7月14日

調査者名: 臼井 大二

要請番号 (SL 004 - 06 - 1 - 09)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		記入日: 平成18年7月14日		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 建築設備 (コード 450)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 ビル室内デザイン			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語]) Building Interior Design			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 社会サービスの充実		プログラム名: 人材育成・雇用促進		
中・小分類: 建築住宅		課題: 人材育成				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働人材省 (現地公用語) Ministry of Labour & Human Resources (MoL & HR)					
	2) 配属先名 (日本語) 人材局建築訓練センター (現地公用語) Construction Training Centre(CTC), Department of Human Resources(DHR)					
	3) 配属先所在地 首都(ティンブー)から 方向 Km ティンブー 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 建築業務の中で、レンガ積み、配管、大工仕事、配線工事といった内装工事の職業訓練を行うと同時に、訓練の一環として実際に建築現場で監督者の下で作業を行なわせている。年間予算は4000万円。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ティンブー、パロといった大都市を中心にビル建設が続いており、今後の建設計画も盛んである。建物の外観は伝統的な様式の採用が義務付けられているが、内装に関しては規制は特になく、このために機能的で美観を重んじる内装の需要が政府・民間の建物を問わず高まっている。ブータンでは内装デザインを手がける専門家は殆どいなく、この分野では手探りの状態で対応している。同センターは内装デザインの需要に応えるために、伝統的なブータン様式の真髄を受け継ぎながら、近代的で品質の高い内装デザイン教育のための訓練プログラムの導入を進めている。このために内装デザインの指導者要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) 内装デザイン及び装飾の訓練プログラム作成に協力する。 2) プログラムに従い生徒の職業訓練と同時に、カウンターパートにもデザイン・装飾技術を指導する。 3) 訓練用教材の改良に協力する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・デザイン用一般ツール。 ・事務一般用品(PC,プリンター他)					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・専門学校卒建築技術者 (内装デザイン部門を予定。指導対象者は男性30歳代、職業訓練資格保有)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: C) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・内装デザイン経験10年 理由: 訓練生指導のため豊富な経験必要 ・ブータン建築・内装知識 理由: ブータン様式建築内装の基礎知識必要					
概況	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5~30 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 093

記入日: 平成18年2月10日

調査者名: 臼井 太二

要請番号 (SL 004 - 05 - 1 - 10)		○ JV⇄SV振替可		要請番号 (SL 004 - 05 - 1 - 10)		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 造園 (コード 460)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 学校造園設計			1	年度 次隊	19年3月 から
	(現地公用語[英 語]) Landscape Architecture			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 社会サービスの拡充		プログラム名: 初等・中等教育改善		
中・小分類: 都市計画・土地造成		課題: 初等・中等教育改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) 学校計画建築部 (現地公用語) School Planning and Building Division (SPBD)					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ティンブー 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) SPBDは教育行政全般を所管している教育省に属し、全国の学校整備に係わる基本計画策定から設計・建設までを所管している。多くの海外の機関から資金援助を受けているが、JICAは資金・技術両面からの援助を行っている唯一の機関である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 第9次5カ年計画の重点分野として学校の増設が推し進められており、それに合わせて緑化計画(School Greening Project)が進んでいる。しかし、資金不足と学校造園の分野での経験者が少ないために計画通りには進んでいない。2004年4月から前任であるシニア海外ボランティア1名が配属されて造園設計、設計マニュアル作り、緑化での助言、草花の栽培指導に当たっている。人材が少ないために造園設計そのものにも対応している。前任者が2006年4月に帰国予定であるため、本ボランティアはその後任要請である。					
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 学校の造園設計(小道、排水溝含む)を担当する。 (2) 学校の緑化計画の作成に協力し助言する。 (3) 造園設計でのコスト見積もり、仕様書作成に協力し助言する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数は9名。指導対象者(報告対象者)は副局長。		6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 造園設計/現場管理経験 理由: 特に現場管理では経験が重要。5年以上。 ・ 公共造園/緑化設計経験 理由: 個人庭園設計とは仕様が異なる。					
概況	気候(四季/雨期(7-8))	気温(0-30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 094

記入日: 平成18年7月10日

調査者名: 佐野 雄一

要請番号 (SL 322 - 06 - 1 - 05)		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コスタリカ	職種 造園 (コード 460)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 日本庭園			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Arquitectura Paisajista	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 環境保全		プログラム名: 地域開発に繋がる環境保全活動の実践		
中・小分類: 都市計画・土地造成		課題: 環境保全への国民参加の促進				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) コスタリカ大学 (現地公用語) Universidad de Costa Rica
	2) 配属先名 (日本語) ランカスター植物園 (現地公用語) El Jardin Lankester
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 南東 方向 25 Km パライソ 主要都市(カルタゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コスタリカ大学は、国内に生息する着生植物(ラン科、ブルメリア科など)の研究・保護・栽培を行うために、1973年に首都から約25Km離れたパライソ市にランカスター植物園を建設した。主な事業としては、着生植物の収集、絶滅危機に瀕している種の保護・栽培などの研究が進められている。また、広大な敷地を利用した庭園には、国内外からの訪問者がある。入園は有料となっている。年度予算は約US\$45,000である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国民が要望するランカスター植物園の大きなシンボルとして日本庭園建設が挙げられた。その要望にこたえるために、当国で活動中の協力隊員「造園」2名によって日本庭園建設の可能性について検討した結果、日本庭園建設プロジェクトがスタートすることとなった。日本庭園が完成することによって同植物園の集客率が大きく伸びることが期待されている。このような状況下、日本庭園建設には日本人の手に頼るところが大きく、経験豊富なシニア海外ボランティアの要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 植物園全体の環境を考慮した日本庭園のデザイン(設計図)作成 2. 庭園建設に必要な準備・計画作成 3. 建設関係者への指揮・監督 4. 完成後の維持管理指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、電話	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 園長: 男性 41歳 1988年から同植物園に勤務している。園長となる前は、栽培科の主任を3年勤めた。	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ● 又は 西 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本庭園建設経験 理由: 設計図から完成までを指導するため ・
------	---

概況	気候(温暖) 気温(20~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	---



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 095

記入日: 平成17年6月7日

調査者名: 島口 秀男

要請番号 (SL 055 - 05 - 1 - 17)		○ JV⇄SV振替可		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
タイ	職種 廃棄物処理 (コード 465)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2年 ● 1年 ○ ヶ月	
	指導科目 貴金属リサイクル			派遣希望時期
	(現地公用語 [タイ 語]) Technological Industry (Metallurgical)			JOCV SV/短期等
大分類: 公共・公益事業	分野:	プログラム名: 環境管理体制支援		
中・小分類: 都市衛生	課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業省 (現地公用語) Ministry of Industry			
	2) 配属先名 (日本語) 基礎産業・鉱業局基礎産業部 (現地公用語) Bureau of Primary Industries, Department of Primary Industries and Mines			
	3) 配属先所在地 首都 () から 方向 Km バンコク市ラマ6通り ラチャテビ 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 () で約 時間			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 基礎産業・鉱業局では鉱物資源の採鉱、冶金及びこれから派生する基礎産業の管理・監督・振興に係る業務を行っている。スタッフ: 約1200名、予算: 約110百万円(2004)、SV1名派遣中(2004/4~2006/4)			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 天然資源枯渇、環境問題への関心の高まりから、使用済みの家電、事務用電子機器、携帯電話や車などの産業廃棄物は、適正なりサイクル技術で処理され、貴金属資源の主要な供給源とすることが求められている。タイには、これら膨大な量の廃棄物を処理するリサイクル工場が1社しかなく、環境にやさしい技術もほとんど導入されていないのが実情である。基礎産業部では、環境にやさしい貴金属資源リサイクル処理技術の研究開発プロジェクト(4年計画)を策定中であり、リサイクル先進国である日本の経験・技術・知識を導入するために、SVを要請してきたものである。			
	2) 期待される具体的業務内容 ① 環境にやさしい貴金属資源リサイクル技術全般について、アドバイスをする。 ② 北九州エコタウンで実施されているリサイクル方法について、アドバイスをする。 ③ 産業廃棄物リサイクルパイロットプラントの設立について、協力をする。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に必要なし。			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 基礎産業部人数: 9名、 指導対象者の技術レベル: スクラップからの金属抽出経験25年だが、環境にやさしい貴金属資源リサイクルについては、経験なし。年齢: 50歳代		6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル: B) ○ タイ語 (レベル: C) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(金属工学等) 理由: 活動に必要なため ・ 実務経験10年 理由: 活動に必要なため			
概況	気候 (熱帯モンスーン) 気温 (22 ~ 38 °C位) 電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 096

記入日: 平成18年5月24日

調査者名: 島口 秀男

要請番号 (SL 055 - 06 - 1 - 13)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	職種 廃棄物処理 (コード 465)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 廃棄物管理支援			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[タイ 語])			2	年度 次隊	
Solid Waste Management	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業	分野: 社会の成熟化に伴う問題への対応	プログラム名: 環境管理体制支援				
中・小分類: 都市衛生	課題: 環境管理体制支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 天然資源・環境省 (現地公用語) Office of Permanent Secretary, Ministry of Natural Resources and Environment					
	2) 配属先名 (日本語) 地方環境事務所8 (現地公用語) Regional Environmental Office 8 (REO8)					
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 西 方向 100 Km ラチャブリ県ラチャブリ 主要都市(ラチャブリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方環境事務所は全国に16あり、REO8の管轄地域はカンチャナブリ、ラチャブリ、ペチャブリなど4県である。自治体等に環境管理・測定技術に関する助言や環境モニタリングをしている。REO8の人員:37名 2005年予算:24百万円 所在地:162 Somboonkul Rd., Muenge District, Rachaburi					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タイの地方都市でも固形・有害廃棄物処理や水質汚染が問題になっているが、廃棄物リサイクルと削減対策はほとんど実施されていないのが実情である。REO8管轄地域では約1,570t/日の廃棄物が出るが、開放埋立と野焼きで処理されている。このためREO8は安全で効果的な廃棄物収集・処理システム・リサイクルを検討するため、住民参加型パイロット事業を小規模地域で行う計画をしている。しかし住民参加型リサイクルの経験が充分にあるスタッフはいないため、住民参加型廃棄物リサイクル、処理システムに実務経験のあるSVを要請してきたものである。					
	2) 期待される具体的業務内容 住民参加型廃棄物リサイクル、廃棄物処理(特に固形、有害物、プラスチック等)について指導・助言をする。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 GIS Equipment, GIS Web Server-Os Windows 2000 Server, Software-ArcGIS9, ArcIMS, Plotter-HP Design jet 1050C GPS-Garmin etrex legend. Laboratory Equipment, Atomic Absorption Spectrometer (Flame/Graphite), Turbid meter					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:男性2名(30歳台、50歳代)、女性1名(40歳台)、3名とも技官(専門:公衆衛生)、環境モニタリングを担当。住民参加型の廃棄物リサイクル、廃棄物処理の経験は少ない。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:B) <input type="radio"/> タイ 語 (レベル:C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 活動に必要なため ・ 実務経験10年 理由: 活動に必要なため					
概地域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22 - 38 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 097

記入日: 平成18年7月7日

調査者名: 安田 治文

要請番号 (SL 149 - 06 - 1 - 17)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 安田 治文		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チュニジア	職種 廃棄物処理 (コード 465)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 廃棄物管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[仏 語])			2	年度 次隊	
Gestion des Dechets	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 環境問題への取組み支援		プログラム名: 環境保全		
中・小分類: 都市衛生		課題: 環境行政能力の向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・持続的発展省 (現地公用語) Ministere d'Environnement et du Developpement Durable					
	2) 配属先名 (日本語) 国立廃棄物管理庁 (現地公用語) Agence Nationale de la Gestion des Dechets (ANGed)					
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 方向 Km チュニス市シテ・ジャルダン 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2005年8月創立(環境保護庁ANPEから独立)の廃棄物管理行政に係る政府系非行政組織。組織ミッションは以下の通り。 ①廃棄物管理に係る国家プログラム立案・実施、②ゴミ捨て場等工作物を建設するNGO等地方団体の組織化への協力、 ③関連産業への技術的サポート、④行政システムの運営、⑤回収・リサイクル・再利用のプログラム、行政システムの推進、 ⑥危険性廃棄物関連の特殊工作物の運営・維持、⑦関連プログラム、プロジェクト実現のための国際協力の枠組みを通じた資金調達に関する調査。現在SV1名派遣中である他、ドイツGTZ3名の協力あり。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ANGedはこれまで海外(欧州)からの援助を受け欧州式の廃棄物処理、清掃システムを導入したパイロット施設を保有しているものの、国土全体における廃棄物分別収集システムは確立していない。中間処理においては医療廃棄物を除き、焼却処理を一切行なっておらず、一部有価物のリサイクルや有機廃棄物コンポスト化の他はすべての廃棄物が埋め立て処分されているのが現状である。これに当たり、日本からの人材の派遣により、ANGedに対する技術支援を求める一方、廃棄物関連施設建設のためのJBIC(国際協力銀行/円借款)支援システムに対しても指導を受けたいとしている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・関係部局、機関との協議を通じた廃棄物管理に係る統合的かつ持続的な国家プログラムと戦略の立案への支援 ・管理された廃棄物処理場、廃棄物集配場の建設・運営計画に対する支援 ・放置されたゴミ捨て場の被覆および再利用プログラム実施への支援 ・危険性廃棄物処理のためのプラットフォーム建設・活用に対する支援 ・ゴミ回収と再利用のプロセス管理、調整、実施に係る支援 ・廃棄物関連施設建設のためのJBIC(国際協力銀行/円借款)支援システムに対する助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器一式(パソコン他)					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 固形廃棄物課長(男、40代) 危険性廃棄物担当者(女、30代)		6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル:A) ● 又は 仏語 (レベル:A) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士(関連分野) 理由: カウンターパートのレベルが修士以上 ・ 実務経験10年 理由: 実践的な技術が要求されているため					
概況	気候(地中海性気候) 気温(5~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 098

記入日: 平成18年6月26日

調査者名: 佐竹アルシーデス

要請番号 (SL 301 - 06 - 1 - 02)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 廃棄物処理 (コード 465)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 食品工場廃水処理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語]) Tratamiento de Efluente Agroalimenticio			2	年度 次隊	
天分類: 公共・公益事業 分野: 環境保全		3		年度 次隊		
中・小分類: 都市衛生 課題: 公害対策		プログラム名: 環境・廃棄物対策				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 乳製品技術高等学校 (現地公用語) Escuela Superior Integral de Lecheria					
	2) 配属先名 (日本語) 乳製品技術高等学校 (現地公用語) Escuela Superior Integral de Lecheria					
	3) 配属先所在地 首都(ブエノスアイレス)から北西方向 600 Km コルドバ州ビジャ・マリア市 主要都市(コルドバ市(州都))までの交通手段及び所要時間(バスで約2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ビジャ・マリア市は、人口約7.5万人の農業都市である。約1,300の酪農家(乳牛15.1万頭、搾乳量/1日169万lts.)が、チーズ、バター、粉ミルク等を生産しており、当国において最も酪農が盛んな地域である。配属先は、乳製品企業の出資により1967年に設立され、州政府からの補助金で運営されている生徒数約1,800名、教員数約200名の専門学校である。2003年から2年間、乳製品加工企業への経営指導のシニア海外ボランティアが派遣され、現在では前任者となるボランティアが活動中である。(～2006.11)					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は乳製品加工技術者を育成する専門教育機関であるとともに、牛乳や乳製品の試験分析、研究開発や中小企業経営指導も実施している。しかしながら、酪農中小企業に対する衛生管理面での技術指導能力が不十分であるため、最近では廃水による環境汚染が顕著となっており、廃水処理技術の導入が急務となっている。現在活動中の前任者は、企業訪問等を通して廃水処理指導に当たるとともに、配属先のパイロットプラント廃水処理システム設計に協力しているが、これが軌道に乗るには更に数年要するため、継続した協力が求められた。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフおよび地域の企業に対し、以下の項目について協力する。 ① 廃水処理施設の維持管理に必要な知識の指導 ② 工場廃水規制の知識と処理技術の指導 ③ 食品産業から発生する廃水処理汚泥の再資源化 ④ パイロットプラントの廃水処理システム設計等の指導 ⑤ 食品工場からの処理水の再利用方法					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器、乳製品検査用汎用機器					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中小企業支援要員、大卒 乳製品分野に特化した教育機関でもあり、当国では高水準といえる。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 又は 英 語 (レベル: A) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 食品廃水処理の指導経験 理由: ・					
概地域	気候(温暖) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番 : 099

記入日: 平成18年7月10日

調査者名: 中野直美

要請番号 (SL 301 - 06 - 1 - 07)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 中野直美		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 廃棄物処理 (コード 465)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 都市廃棄物処理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語]) Tratamiento de los Residuos Urbanos			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 環境保全		プログラム名: 廃棄物対策		
中・小分類: 都市衛生		課題: 廃棄物対策				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) チャスコムス市役所 (現地公用語) Municipalidad de Chascomus					
	2) 配属先名 (日本語) 企画開発局 (現地公用語) Secretaria de Planificacion y Desarrollo					
	3) 配属先所在地 首都(ブエノスアイレス)から 南東 方向 120 Km ブエノスアイレス州チャスコムス市 主要都市(ブエノスアイレス)までの交通手段及び所要時間(バスで約1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チャスコムス市は、首都ブエノス・アイレスから南東120km、チャスコムス湖畔に位置し、人口3万4千人、主な産業は、農牧業、観光、金属工業、繊維となっている。配属先では環境関連プロジェクトのひとつとして都市廃棄物処理を取り上げ、公共事業局とともに実施している。受入省庁の職員数は1300名、2006年度予算は35万ペソ(約11万7千ドル)。なお、JICA技術協力プロジェクト「ベヘレイ増養殖開発研究(～2005)」のサイトが同市に置かれていた。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同市では1日約30tの都市ゴミが排出されており、それらは野外の廃棄場に投棄されていたため、環境汚染が憂慮されている。2006年3月まではゴミ分別など何ら処理を行わないまま投棄されてきたが、現在では埋立て廃棄場に特殊ビニールにて底面処理を施している。しかし、廃棄物による土壌汚染が懸念されていることから、現状調査および土壌汚染を最小限に食い止めるための計画策定・実施に協力が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ー 野外廃棄物処理場の改善計画策定への助言 ー 上述の改善計画に関連する諸問題への助言 ー 上述の改善計画に関連した環境教育計画策定への助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 企画開発局スタッフ16名 同僚4名(男性3名、女性1名、建築士、都市計画博士など大卒、20～40歳代)				6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ● 又は 英 語 (レベル: A) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 廃棄物処理経験 理由: ・					
概 地 況 概	気候(温暖) 気温(5～35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 100

記入日: 平成18年7月7日

調査者名: 板橋 宏暁

要請番号 (SL 319 - 06 - 1 - 04)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成18年7月7日		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コロンビア	職種 廃棄物処理 (コード 465)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 固形廃棄物リサイクル			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語 [西 語])			2	年度 次隊	
Utilizacion de Desecho Solido	3	年度 次隊				
天分類: 公共・公益事業	分野: 平和構築	プログラム名: 国内避難民等社会的弱者支援プ				
中・小分類: 都市衛生	課題: 国内避難民等社会的弱者支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練庁 (現地公用語) Servicio Nacional de Aprendizaje					
	2) 配属先名 (日本語) 工業センター (現地公用語) SENA Centro de Industrial Risaralda					
	3) 配属先所在地 首都 (ボゴタ) から 北西 方向 360 Km リサルダダ県 主要都市 (ベレイラ市) までの交通手段及び所要時間 (市内 で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) リサルダダ県職業訓練庁の工業分野訓練センター。中等教育以後の職業訓練教育、企業を対象とした「特定テーマ」の短期研修、企業・各種団体、個人営業者への技術指導、成人に対する職業訓練を行っている。電気・電子、冷凍空調、自動車整備、木材・木工、皮革工芸、電気通信、竹工芸等、13部門がある。8:00~22:00(2部制)。職員数、総務・管理部門8名。各部門インストラクター80名。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベレイラでは2004年より市・清掃局・SENA・地方自治公社・民間セクター等が共同で「リサイクル可能な廃棄物回収プロジェクト」を展開し、リサイクルの重要性をコミュニティに浸透させ、ごみ分別回収、環境教育、コミュニティ組織化を通じた生産性活動の創出等、数々の意義ある成果を生み出した。この中でSENAはゴミ分別・回収・運搬・商業化などのテーマで教育・啓発を担当したが、先進国では廃棄物の有効利用が産業として確立しつつあるのに対し、「コ」国では同分野の技術が遅れていることから、その再生利用(マテリアルリサイクル)技術を開発し、将来的に当国における産業新分野の振興を図るべく本要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 SENAのインストラクターを対象に有価物(廃プラ・古紙・ビン・缶等)の収集・洗浄や基本一次加工の実務に関する技術、知見を移転し、再生利用(マテリアルリサイクル)技術開発の支援を行う。 1. 日本における廃棄物処理概論、リサイクル事情概論、有価物の有効利用技術の実務 2. 再生利用技術(マテリアルリサイクル)についての理論と技術および機材についての研修。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員数、総務・管理部門8名。各部門インストラクター80名。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 又は 英 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概地域	気候 (温帯) 気温 (18 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
通番: 101	

記入日: 平成18年1月30日

調査者名: 佐野雄一

要請番号(SL 322 - 05- 1 - 15)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コスタリカ	職種 廃棄物処理 (コード 465)	●新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 環境教育			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Educacion Ambiental	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業	分野: 環境保全	プログラム名: 地域経済開発につながる環境保				
中・小分類: 都市衛生	課題: 環境保全に関する理解の促進					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立職業センター (現地公用語) Instituto Nacional de Aprendizaje					
	2) 配属先名 (日本語) 材料技術部門・環境教育科 (現地公用語) Nucleo de Tecnologia de Materiales, Subsector del Educacion Ambiental					
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ中心街)から 西 方向 5 Km サンホセ市ウルカ 主要都市(中心街)までの交通手段及び所要時間(バス で約 20 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1965年に、国立職業センターは国内の企業発展に寄与する優秀な人材育成を目的に設立された。現サラリーマンや労働者及びこれから職業に就こうとする人々に対する職業訓練教育を提供している。環境教育科では、企業に対してバランスの取れた生産と環境をテーマに、環境教育、プログラムやプロジェクト形成に対する支援を行っている。材料技術部門の年間予算は、約135万ドルである。過去に、印刷グラフィックでシニア海外ボランティアが活動していた。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 25か所のゴミリサイクルセンター(家庭の柱となる女性グループが多い)は、収集したゴミを再利用ゴミとして転売、またリサイクル技術のあるグループは、リサイクル後に販売することを行っている。配属先では、同ゴミリサイクルセンターに対して、組織作り、ゴミの分別、保存方法、必要機械の情報提供そして将来のリサイクル工場の計画提供等の支援活動を実施するにより、ゴミ処理問題とグループの人々の生活向上を目指そうとしている。しかしながら、知識や経験が十分でないためゴミ問題やリサイクルに関して発展国である日本に対してシニア海外ボランティアの要請があげられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 環境教育担当者8名に対して次の内容について、日本で実施している方法を参考に指導する。 ①コスタリカにおけるゴミのリサイクル事情の診断 ②ゴミリサイクルセンターの改善すべき内容把握 ③INAがリサイクルセンターに対し実施する基準改善へのアドバイス ④ゴミリサイクルセンターに「5S」の指導を実施					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 コスタリカ大学化学科卒業/女性と男性/20~30歳代 業務管理者 ①材料技術部門長/女性 ②計画・評価担当者/女性 ③専門分野担当/女性 ゴミリサイクルセンター職員 女性グループが多い。			6) 業務で使用する言語 ● 英 又は 語 (レベル: B) ● 西 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学卒 理由: 配属先はレベルが高い					
概地域	気候(温暖) 気温(18~30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 102

記入日: 平成18年7月3日

調査者名: 佐野 雄一

要請番号(SL 322 - 06 - 1 - 02)		○ JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
コスタリカ	職種 廃棄物処理 (コード 465)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年
	指導科目 廃棄物管理 (現地公用語[西 語])		○ 1年
	Manejo de Desechos Solidos		○ ヶ月
派遣希望時期		1 年度 次隊	
		2 年度 次隊	
		3 年度 次隊	
天分類: 公共・公益事業		分野: 環境保全	
中・小分類: 都市衛生		課題: 環境保全への国民参加の促進	
プログラム名: 地域開発に繋がる環境保全活動の実践			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) エレディア市役所 (現地公用語) Municipalidad de Heredia		
	2) 配属先名 (日本語) エレディア市役所 (現地公用語) Municipalidad de Heredia		
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 方向 11 Km エレディア セントロ 主要都市(エレディア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) エレディア市役所は、11万4633人の人口(2005年国家统计局データ)を抱える、エレディア県最大の市を管轄しており、市の予算計画・執行・管理、様々な公共サービスの提供を行っている。これまでにJICA専門家、ボランティアを受け入れた経験はなく、今現在外国からの援助も受けていない。市の年間予算は、\$61,689,320.00/円換算7億942万71800円(2006年度)となっている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エレディア市は、商工業会議所、観光会議所、ナショナル大学等との協働の下、適切な廃棄物管理を通じたリサイクルプログラムを推進中である。地元の企業・商店、市民の参加協力を得て、段ボール、紙類、ガラス瓶、アルミニウム、プラスチック等のリサイクルの実践を試みている。同プログラムを強化するには、廃棄物管理及びリサイクルに関する法的整備、市役所レベルの環境政策、市民の環境意識向上のための環境教育等を展開していくことが不可欠である。このような状況下、リサイクル全般に係る我が国の事例を紹介し、適切な廃棄物管理プログラムの策定と実践に向けた助言・指導を行うボランティア派遣の要請があった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・環境法規の見直しと改善への提言 ・適切な廃棄物管理とリサイクル促進に向けたシステム作りへの助言 ・一般市民の環境意識向上を目指した環境教育プログラムの実施 ・エレディア市民及び全企業・商店における環境法規の遵守と適切な廃棄物管理の遂行に向けた情報提供とモチベーション向上を目指したプロジェクト策定指導 ・エレディア市の廃棄物総合管理計画策定支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、コンピュータ		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 男性 36歳 ナショナル大学環境教育科卒		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A) ● 又は 西 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚が大学教師であるため ・ リサイクル業務経験 理由: 業務遂行上必須		
概地域	気候(温暖) 気温(25 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: 通番: 103
--------	-------------------------------

記入日: 平成18年7月6日

調査者名: 佐野 雄一

要請番号 (SL 322 - 06 - 1 - 03)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
コスタリカ	職種 廃棄物処理 (コード 465)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	JOCV 年度 次隊
	指導科目 医療廃棄物管理 (現地公用語[西 語])		2	年度 次隊	19年 3月 から
	Manejo de Desechos Hospitalarios		3	年度 次隊	
大分類: 公共・公益事業	分野: 環境保全	プログラム名: 地域開発に繋がる環境保全活動の実践			
中・小分類: 都市衛生	課題: 環境保全への国民参加の促進				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会保険公庫 (現地公用語) Caja Costarricense de Seguro Social				
	2) 配属先名 (日本語) 国立子供病院 (現地公用語) Hospital Nacional de Niños				
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 西 方向 1 Km パセオ コロン 主要都市(サンホセ セントロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属機関は、国内唯一の国立子供病院であり、全国約130万人の小児人口を対象とした総合病院である。今までにJICAのボランティア派遣は行われていないが、地域別研修「中米地域保健医療の質管理」への研修員受入及びフォローアップ事業、集団研修「新生児マスキリーニング」におけるフォローアップ機材供与等の協力を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 要請機関の国立子供病院は、化学物質・液体の危険廃棄物処理施設を有しておらず、適切な処置に関するマニュアルも存在しないため、多くの危険廃棄物が病院内に貯蔵させたままか、下水道に垂れ流しの状態が続いている。これらの問題に対処するため、各々の化学物質・液体に応じた、適切な処理に関するガイドラインの作成が急務となっている。また、コスタリカでは環境を汚染するとの理由から、焼却廃棄は法律で禁止されていることから、危険廃棄物を適切に処理するための人材育成は重要な課題である。上記の現状を踏まえ、医療関連危険廃棄物の適正管理に向けた化学物質・液体の処理技術及び処置に係るガイドラインの作成指導を行うためのボランティア協力要請が挙げられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・化学物質・液体の適正な使用方法、医療関連危険廃棄物管理・貯蔵・処置方法に関する指導 ・医療関連危険廃棄物管理に関するマニュアルの作成 ・危険化学物質のラベル付けによる分類と適切な貯蔵方法の確立への助言 ・危険廃棄物の輸送手段についての提言 ・危険化学物質・液体による発火時の対応に関するリスクマネジメントに係る指導 ・当国の現状に見合った病院廃棄物処理方法・制度確立に向けた提言				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、コンピュータ、実験室				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 病院長 男性 56歳 小児科医 同病院勤務31年 同僚 男性 28歳 実習室管理責任者 同病院勤務7年		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 又は 西 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 液体危険廃棄物処理経験 理由: 処理方法の計画策定からの指導のため				
概地域	気候(温暖) 気温(25 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 104

記入日: 平成17年7月9日

調査者名: 池田 昭調整員

要請番号 (SL 328 - 05 - 1 - 26)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ドミニカ共和国	職種 廃棄物処理 (コード 465)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 固形廃棄物管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Manejo de Residuos Solidos	3	年度 次隊				
天分類: 公共・公益事業	分野:	プログラム名: 環境保全と回復				
中・小分類: 都市衛生	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) バラオナ市役所 (現地公用語) Ayuntamiento de Barahona					
	2) 配属先名 (日本語) バラオナ市役所 (現地公用語) Ayuntamiento de Barahona					
	3) 配属先所在地 首都(サントドミンゴ)から 南西 方向 200 Km バラオナ市 主要都市(サントドミンゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) バラオナ市の行政機関として、地域住民の文化的で快適な生活を維持するに必要な水準の公共設備を提供する。また、そのために必要な法令・規則を制定し、問題解決に向けた活動を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バラオナ市は、当国南西部の拠点として8万人の人口を抱えているが、周辺農村地域および隣国ハイチからの人口流入により、市街地は無秩序に膨れつつある。2004年4月から「環境行政」「グループコーディネーター」とともにSVのグループ派遣を開始し、この現象に歯止めをかけるべく活動してきた。これまでのSVの活動により、バラオナ市が抱える問題点がほぼ明らかになってきた。この度、現在活動中のSV3名の後任要請の是非に関して配属先と協議したところ、ゴミおよびゴミ処理場の問題が最も優先する解決課題であり、「固形廃棄物管理」のSV要請が市長よりなされた。					
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 市役所のゴミ回収サービスに関する計画づくり、組織化、運用に関する助言 (2) 低コストでサービスの質を保证するための管理方法の指導 (3) 廃棄物問題を解決するための短期戦略の決定					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小型トラック、テレビ、ビデオカメラ、DVD / VHS ビデオレコーダー、音声装置セット: アンプ、スピーカ、マイク(2)、マイクスタンド(2)、メガフォン、コピー機、プロジェクター、映写幕、パソコン(3)、プリンター					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境行政担当 55歳 男性 大学卒		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: C) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先スタッフの学歴・職歴に配慮					
概地域	気候(亜熱帯海洋性)	気温(18 ~ 33 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 グループ派遣
 現職教員特別参加制度:
通番: 105

記入日: 平成18年7月4日

調査者名: 池田 昭調整員

要請番号 (SL 328 - 06 - 1 - 11)		○ JV⇄SV振替可		調査者名: 池田 昭調整員	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ドミニカ共和国	職種 廃棄物処理 (コード 465)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	JOCV 年度 次隊
	指導科目 廃棄物処理 (現地公用語[西 語])			2	年度 次隊
	Manejo de Residuos Solidos			3	年度 次隊
				19年 3月 から	
大分類: 公共・公益事業		分野: 環境		プログラム名: 環境保全と回復プログラム	
中・小分類: 都市衛生		課題: 環境保全と回復			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) (現地公用語) —				
	2) 配属先名 (日本語) サントドミンゴ市役所 (現地公用語) Ayuntamiento del Distrito Nacional				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km サントドミンゴ市内(首都) 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サントドミンゴ市役所は、現地公用語名称のとおり人口100万人を有するサントドミンゴ特別区を所管する行政機関である。主な業務内容は、①開発計画の実施、②建造物認可、③文化財・環境保全、④市街地標識整備、⑤都市清掃・環境整備などである。従業員規模は4000人、予算は約70億円である。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サントドミンゴ首都圏の中心である DISTRITO NACIONAL は、首都圏5市人口(220万人)のうち60パーセントを占めており、一日平均のゴミ排出量は、DISTRITO NACIONAL だけで 1,700トン、5市全体で 3,000トンと、その膨大なゴミの量が分別もされず全てドゥケサ(埋立地)に持ち込まれて処分場は枯渇状態に瀕している。そのような状況から、埋立地の延命化および適正埋立のためのゴミの分別とリサイクルの活用が急務であり、現在2代目のSVが活動中である。2005年7月に開始した開発調査「サントドミンゴ市廃棄物総合管理計画」も2006年9月に終了するが、当開発調査マスタープランに基づいて実行されているゴミ収集に関するパイロットプロジェクトのフォローアップ、実施地域の拡大、実施内容の改善に対する助言など要望は多く、後任要請は必須である。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・市役所職員に対してマスタープラン実行に対する助言を行なう。 ・ゴミ収集エリア拡大に関する助言を行なう。 ・パイロットプロジェクトと同様に、他地域のゴミ収集プログラムおよびルート作成をC/Pとともに行なう。 ・現在実施対象となっていない新たな医療機関に対する医療廃棄物収集に関して助言を行なう。 ・日本でのSVの経験を活かし、より効率的なゴミ収集のため地域住民とのより良いコミュニケーション方法を立案する。 ・その他、現SVが実施しているドゥケサ処分場から排出されるガスの測定を継続する可能性がある。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 セミナー開催用サロン、視聴覚機器(ビデオカメラ、レコーダー、プロジェクター)、コンピューター、ボランティア用車両				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/P 環境・清掃部部长 40歳男性 修士		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: C) ● 又は 英 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先スタッフの学歴に配慮 ・ 実務経験20年 理由: 長い実務経験を要する要請内容である				
概況	気候(熱帯海洋性) 気温(18~33℃位) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 18 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 106

記入日: 平成 18 年 7 月 9 日

調査者名: 西 千秋

要請番号 (SL 052 - 06 - 1 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
スリランカ	職種 水質検査 (コード 552)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 工業廃水処理			1	年度 次隊	19 年 3 月 から
	(現地公用語 [英 語])			2	年度 次隊	
Water Analysis	3	年度 次隊				
天分類: 公共・公益事業	分野: 中長期開発計画支援		プログラム名: 都市環境プログラム			
中・小分類: 下水道	課題: 経済基盤整備					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 都市開発・水供給省 (現地公用語) Ministry of Urban Development and Water Supply					
	2) 配属先名 (日本語) 国家上下水道局 (現地公用語) National Water Supply and Drainage Board					
	3) 配属先所在地 首都 (コロンボ) から 南 方向 15 Km ラトマラーナ 主要都市 (コロンボ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 全国の浄水場、下水場などの管理を含め、上下水道施設整備管理を行っている。また活動を共に行うこととなる調査開発部 (R&D) は上下水道施設の施行効率化やスリランカの水環境向上のために必要な調査研究を行っている。水道局に対する援助は JICA の他、世界銀行、アジア銀行、JBIC など様々な機関が行っている。JICA ボランティアは工業廃水処理のシニア海外ボランティア 1 名が活動中である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) スリランカでは近年、工業団地の開発が急速に進んでおり、そこへの国内外の工場の進出が著しい。これらの工場からのから河川に流出する廃水が、飲料水の供給源となる河川への影響が懸念されている。前任のシニア海外ボランティアは R&D と共にコロンボへの水源となっているケラニ河流域の工業団地を中心に廃水の検査を続けてきた。この活動を引き継ぎ、ケラニ河支流に広がる工業団地からの工業廃水の水質検査を行い現状を正確に把握することで、スリランカ政府が設置している公害対策タスクフォースに対して水道局が水質管理に関する提言・啓発を行えるようにしたい。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先 R&D セクションの担当官と共に以下の業務を行う。 ・コロンボから西へ約 20~35km の地域 (ハンウェツラ〜アウイスアウヱツラ) の流域での水質汚染の現状把握の為、月に 1~2 度現地に出かけてサンプル採取を行い、検査結果の分析を行う。(透明度、水色、硬度、伝導性、硝酸塩、亜硝酸塩、塩化物、アルカリ性、COD、BOD の測定) ・コロンボから西へ約 15km のピヤガマ、シータワカにおいて、水質処理施設の操業状態のモニタリング ・上記検査結果を受けて、水質管理に関する提言をまとめ、水道局からスリランカ行政機関や社会への水環境整備に関する啓発活動をサポートする。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 上記業務内容に記述の測定機材					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル チーフエンジニア (男性、40 歳代、勤続 15 年程度) 化学専門官 (女性、40 歳代、勤続 15 年程度)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JV は派遣前訓練指定言語をチェック *SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 (環境工学等) 理由: 専門知識をもって分析、提言を行う必要あり					
概況	気候 (熱帯モンスーン)	気温 (25-32 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 グループ派遣
 現職教員特別参加制度:
通番: 107

記入日: 平成18年7月2日

調査者名: 臼井 嘉一

要請番号 (SL 122 - 06 - 1 - 05)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 臼井 嘉一		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ヨルダン	職種 水質検査 (コード 552)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	19年 3月 から		
	指導科目 水質分析(上水・水環境) (現地公用語[英 語])			1	年度 次隊	19年 3月 から
	Water Analysis			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 自立的・持続的経済成長実現のため		プログラム名: 水・環境プログラム		
中・小分類: 上水道		課題: 限られた水資源の有効活用と環境管				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 水・灌漑省 (現地公用語) Ministry of Water and Irrigation					
	2) 配属先名 (日本語) 水道庁 実験室及び品質局 (現地公用語) Water Authority, Laboratories & Quality Department					
	3) 配属先所在地 首都(アンマン)から 方向 Km アンマン 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 水道公社は水灌漑省傘下であり、ヨルダン国内の上下水道を管轄している。同配属先は同公社が管轄する上下水道のモニタリング、分析を行っている。水化学、排水化学、微生物、環境同位体の4課に別れ、国際標準に沿った分析を行っている。また各国ドナーから支援が入っており、日本政府からも無償資金協力の機材および技術協力プロジェクト「無収水対策能力向上」(2005-2007)等が入っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先が2003年に受け入れた我が国の無償資金協力機材を使用して業務を行っているが、それぞれの分析機器の運用において、様々な技術的な問題を抱えており、この点で日本のボランティアから技術的アドバイスを求めるため、今回の要請に到った。研究スタッフは日常業務をこなしているものの、機材の取扱、問題が起きた場合の対処方法などに対する経験と知識が不足している。					
	2) 期待される具体的業務内容 同配属先の研究スタッフに対して、化学分析および同位体分析について技術的側面から支援する。 ・OJTで各種機材の取扱および問題が起きた場合の対処方法について支援・アドバイスする。 ・時間が取れた場合は、同配属先で行われている研究テーマについて、スタッフと共同研究を行う。 この案件は上水を扱う研究室で、ICP発光分析装置を扱いことが求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Shimadzu ICPM-8500、Shimadzu ICPS-7500などの分析機器					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・指導対象は大学卒業後数年の研究スタッフ(男性・女性) ・共同研究を行う場合は各課の主任研究員(40~55才)と行う。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士 理由: 主任研究員と同等以上であることが必要 ・ 50歳以上 理由: 主任研究員と同等以上であることが必要 ・ 実務経験10年 理由: 主任研究員と同等以上の経験が必要とされるため					
概況	気候(地中海性気候) 気温(0~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ派遣	通番: 108

記入日: 平成18年7月2日

調査者名: 臼井 嘉一

要請番号 (SL 122 - 06 - 1 - 06)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
ヨルダン	職種 水質検査 (コード 552)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV			
	指導科目 水質分析(下水・排水)			1	年度	次隊	19年3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度	次隊	
Water Analysis	3	年度	次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 自立的・持続的経済成長実現のため		プログラム名: 水・環境プログラム			
中・小分類: 下水道		課題: 限られた水資源の有効活用と環境管					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 水・灌漑省 (現地公用語) Ministry of Water and Irrigation						
	2) 配属先名 (日本語) 水道庁 実験室及び品質局 (現地公用語) Water Authority, Laboratories & Quality Department						
	3) 配属先所在地 首都(アンマン)から 方向 Km アンマン 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 水道公社は水灌漑省傘下であり、ヨルダン国内の上下水道を管轄している。同配属先は同公社が管轄する上下水道のモニタリング、分析を行っている。水化学、排水化学、微生物、環境同位体の4課に別れ、国際標準に沿った分析を行っている。また各国ドナーから支援が入っており、日本政府からも無償資金協力の機材および技術協力プロジェクト「無収水対策能力向上」(2005-2007)等が入っている。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先が2003年に受け入れた我が国の無償資金協力機材を使用して業務を行っているが、それぞれの分析機器の運用において、様々な技術的な問題を抱えており、この点で日本のボランティアから技術的アドバイスを求めるため、今回の要請に到った。研究スタッフは日常業務をこなしているものの、機材の取扱、問題が起きた場合の対処方法などに対する経験と知識が不足している。						
	2) 期待される具体的業務内容 同配属先の研究スタッフに対して、化学分析について技術的側面から支援する。 ・OJTで各種機材の取扱および問題が起きた場合の対処方法を支援・アドバイスする。 ・時間が取れた場合は、同配属先で行われている研究テーマについて、スタッフと共同研究を行う。 特にFlow Injectionの取扱に対する指導について強い要望がある。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 TOAティーケーケー ICA5000, Shimadzu HIC-VP, Shimadzu GC/MS-QP2010, Shimadzu LC-10Atvp, Yanaco P1100などのフローインジェクション、ガスクロ、液クロ、イオンクロマト、質量分析計、ポーラログラフィー						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・指導対象は大学卒業後数年の研究スタッフ(男性・女性) ・共同研究を行う場合は各課の主任研究員(40~55才)と行う。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士 理由: 主任研究員と同等以上であることが必要 ・ 50歳以上 理由: 主任研究員と同等以上であることが必要 ・ 実務経験10年 理由: 主任研究員と同等以上の経験が必要とされるため						
概地域	気候(地中海性気候) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)						



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 109

記入日: 平成18年7月7日

調査者名: 安田 治文

要請番号 (SL 149 - 06 - 1 - 08)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	JOCV	SV/短期等
チュニジア	職種 水質検査 (コード 552)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	年度 次隊
	指導科目 有機マイクロ汚染物質分析 (現地公用語[仏 語])			2	年度 次隊
	Analyse des Micropolluants			3	年度 次隊
大分類: 公共・公益事業		分野: 環境問題への取組み支援		19年 3月 から	
中・小分類: 上水道		課題: 環境行政能力の向上		プログラム名: 環境保全	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・持続的発展省 (現地公用語) Ministere d'Environnement et du Developpement Durable				
	2) 配属先名 (日本語) チュニス国際環境技術センター (現地公用語) Centre International des Technologies de l'Environnement de Tunis (CITET)				
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 方向 Km チュニス市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) CITETは、1996年、ドイツの協力により、持続的発展の視点から、環境保全、天然資源管理、環境管理技術の分野における環境関連技術の移転・習得・普及と関連機関の能力向上を図ることを目標に設立された。事業内容として、環境管理関連技術開発、クリーナープロダクション導入のための技術支援、経済的・効率的且つ環境にやさしい技術の移転、環境関連情報の発信、を行っている。ドイツが引き続き支援をしており、JICAとは都市ゴミ処理の第三国研修を計画している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) CITETは、2006年3月にメキシコで開催された第4回世界水フォーラムに参加をし、今後、チュニジアとして水フォーラムで採択された宣言に基づき、事業内容を充実することを希望している。また、人口一人当たりの水資源量が少ないチュニジアにおいて培った水資源管理や再利用水に関する技術を、周辺国に技術移転することを望んでいる。これに当たり、日本からの人材の派遣により、特に水資源に蓄積する有機マイクロ汚染物質の分析・同定に関する技術支援を求めたいとしている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・ガス・クロマトグラフィー(GCHS、HPLC、GC/ECD、他)を使用しての、水資源に蓄積する有機マイクロ汚染物質の分析・同定に関する技術支援 ・各種分析機器メンテナンス手法の研究者へのOJT指導 ・農産物加工分野における有機作物に関する有機マイクロ汚染物質の分析ユニットへの技術支援 ※初代派遣につきSV自身の活動環境整備も必要。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・各種分析機器一式(ガス・クロマトグラフィーGCHS、HPLC、GC/ECD、他)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・国際協力課長(男、40代) ・検査室長(男、40代、国家技師) ・検査員(男、40代、国家技師)			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ● 又は 仏 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士(関連分野) 理由: カウンターパートのレベルが修士以上				
概況	気候(地中海性気候)	気温(5~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ 派遣	通番: 110

記入日: 平成17年12月19日

調査者名: 定免 調整員

要請番号 (SL 361 - 06 - 0 - 02)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: 定免 調整員		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 水質検査 (コード 552)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 機材保守管理			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語])			2	年度 次隊	
Administracion de Equipos en Laboratorio	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 経済社会の持続的成長		プログラム名: 経済振興及び経済基盤整備		
中・小分類: 上水道		課題: 地域間経済格差の是正、対外競争				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府科学技術革新局 (現地公用語) Secretaria Nacional de Ciencia, Tecnologia e Innovacion (SENACYT)					
	2) 配属先名 (日本語) 先進科学調査研究所 (現地公用語) Instituto de Investigaciones Cientificas Avanzadas y Servicios de Alta Tecnologia					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km パナマ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 大統領府科学技術革新局、科学調査部内の組織として2002年10月に設立された先進科学調査研究所(INDICASAT)は、主に化学分析、分子生物学を対象とする国の中心的調査・研究機関である。同研究所には約2億円をかけて様々な検査・測定機材が設置されており、この機材を活用して国内の教育・研究機関、更には一般企業も対象としたサービス機能が期待されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) INDICASATには多数の検査・分析機材が設置されているが、技術者不足のため各種機材の適切な機材管理ができていない状況にあった。このため2004年11月よりSVの派遣が開始され、機材保守管理に係る指導が実施されて機材管理システムが作られている。ただ、2004年に政権交代によりSENACYTで大幅な人員削減が行われたため、活動先では実際の検査・測定にかかる技術者も不足しており、機材保守管理と平行して機材操作に係る技術者の育成も急務となっている。					
	2) 期待される具体的業務内容 前任者が下記の12分析機材(特に水質検査)に関する機材台帳の作成から実際の保守管理までの一連の指導を実施しているが、配属先では技術者不足により適切な検査・測定に支障をきたしているため保守管理指導と同時に分析業務自体の指導も必要とされている。特に「全有機体炭素計(TOC):島津製作所」及び「HPLC(Mass):JEOLAgilent」の分析技術指導を含めた機材管理指導に期待が寄せられている。 その他対象機材:「高周波誘導結合プラズマ発光分析器:SPECTRO」、「ガスクロマト(FID,NPD:Agilent)」、「ガスクロマト(μECD):Agilent」、「ガスクロマト(TCD):Agilent」、HPLC(LaChrom):日立」、「HPLC(Preparacion):Merck,Knauer」、「UV-Vis:島津製作所」、「NMR:JEOL」、「Densitometor:GAMAG」、「ガスクロマト(Mass):AMD Intectra GmbH」					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、執務机、PC(インターネット接続可)					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 4名の技術者(研究職)及び1名の保守管理技術者が配置されている。 年齢は30才~50才、いずれも大学卒以上。 分析器に関する保守管理経験は充分とは言えない。 その他、大学から複数のアシスタントが勤務。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西語 又は 語 (レベル: C) <input checked="" type="radio"/> 英語 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学等との協同研究も行われるため ・ 実務経験3年 理由: 分析技術指導も望まれているため					
現地状況	気候(熱帯) 気温(25-35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 111

記入日: 平成17年6月7日

調査者名: 島口 秀男

要請番号 (SL 055 - 05 - 1 - 07)

JV⇔SV振替可

国名	職種 / 指導科目 (コード 618)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
タイ	職種 地震 指導科目 地震学 (現地公用語[タイ 語]) Seismology (Earthquake Investigation)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	年度 次隊
	2			年度 次隊	
	3			年度 次隊	
19年 3月 から					

大分類: 公共・公益事業	分野:	プログラム名: 環境管理体制支援
中・小分類: 気象・地震	課題:	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 天然資源・環境省 (現地公用語) Ministry of Natural Resources and Environment
	2) 配属先名 (日本語) 地下資源局ジオテクニクス (現地公用語) Geotechnics Division, Department of Mineral Resources
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km バンコク市ラマ6通り ラチャテビ 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地下資源局ジオテクニクス部では、主に物理探査とボーリング調査で地震の調査研究を行っている。人員:110人、予算(業務):約12百万円 地下資源局資源地質課にSV派遣(資源地質2003/11~2005/9)、JICA専門家(政策アドバイザー2004/10~2005/10)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 今まで地震被害を経験したことが少ないタイでも、2004年12月26日のスマトラ沖地震による津波被害を経験して以来、活断層が存在し、地震に弱い地域が多くあることを認識するようになったため、地震災害地域の想定と防災対策が緊急の課題になっている。2005年国家災害管理戦略プランの中で、地震災害軽減を目標に組み入れることになり、「タイ西部地震観測・活断層観測モニターリング計画」を打ち出した。これは、①地震観測システム ②活断層観測 ③国際的情報ネットワークとデータ伝送、分析、処理の開発を目的にしている。このため地震観測システムの経験豊富なSVの派遣を要請してきたものである。
	2) 期待される具体的業務内容 ①地震の基礎知識にかかるアドバイス ②地震観測システム作成の支援 ③地震観測システムのデータ伝送、分析、処理システム開発にかかる支援
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 物理探査測定器(通常地下レーダー、重力計、磁力計など)、地震探査機(応用地質、24チャンネル)、Geometric StartaView 48 channel、Seismography (short period for observe active fault)、資料:磁気探査図、放射能探査図(U,Th,K)
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ110人、 指導対象者の技術レベル:地質技師であるが、地震研究経験は少ない。 年齢:50歳代 男性	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語 (レベル: B) <input type="radio"/> タイ 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(災害地質学) 理由: 活動に必要なため ・ 実務経験10年 理由: 活動に必要なため
------	--

概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----	--



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 112

記入日: 平成17年12月29日

調査者名: 米村龍子

要請番号 (SL 205 - 06 - 0 - 03)		● JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボツワナ	職種 気象 (コード 620)	● 新規 ○ 交替 1代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 気象学			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
Meteorology	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 人材育成		プログラム名: 省庁現場における人材育成		
中・小分類: 気象・地震		課題: 質の高い公共サービス				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・野生生物・観光省 (現地公用語) Ministry of Environment, Wildlife and Tourism					
	2) 配属先名 (日本語) 気象サービス局 (現地公用語) Department of Meteorological Service					
	3) 配属先所在地 首都(ハポロネ)から 方向 Km ハポロネ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 気象観測データの解析を行い、気象予報及び気候・気象学的情報の提供を行う他、農業気象情報の提供、航空気象業務、観測データの国際交換業務等も行っている。その他、FAO、WMO、SADC等国際機関との共同プロジェクトも実施している。年間予算は約50億円。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) NWP(Numerical Weather Prediction)プロジェクトは、現在実施中である第9次国家開発計画の期間中に実施が期待されている新しいプロジェクトである。このプロジェクトに対して政府は既に日本円にして約1.6億円の予算を計上しており、ワークステーションや各種必要機材の購入、そしてスタッフの研修費用などに使用される予定である。同プロジェクトの主目標は、短期・中期の気象予報を確実に実行することであり、ドイツから短期予報用にHigh Resolution Reginal Model(HRM)を、イギリス気象庁からUnified Model(UM)が提供される予定である。これらの情報は、SADC諸国へ提供されることになる。しかし、ボツワナ気象サービス局には知識・技術・経験の豊富な気象学士がおらず、ボランティアにはこれらスタッフへの指導が期待され要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. スタッフへのNWPに関するガイダンス 2. NWPプロジェクトが要求する技術的必要物の査定及び決定 3. 短中期気象予報を提供するNWPモデルのカスタマイズ及びその情報の正確さに対する評価 4. NWPプロジェクトの質の向上に関する研究					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 NWP(Numerical Weather Prediction)数値予報に関する機器 (国乳予定)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性、気象学及び気象データ処理に関する修士			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(気象学) 理由: 専門知識が必要なため ・ 実務経験3年 理由: 同僚に助言するのに必要なため					
概況	気候(サバンナ) 気温(5-40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:
通番: 113

記入日: 平成18年7月4日

調査者名: 池田 昭調整員

要請番号 (SL 328 - 06 - 1 - 12)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ドミニカ共和国	職種 気象 (コード 620)	○新規 ○交替 3代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 気象			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[西 語]) Pronostico Meteorologico			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: その他		プログラム名: ボランティアプログラム		
中・小分類: 気象・地震		課題: その他				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 民間航空省 (現地公用語) Direccion General de Aeronautica Civil,					
	2) 配属先名 (日本語) 気象局 (現地公用語) Oficina Nacional de Meteorologia, Secretaria Administrativa de la Presidencia					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km サントドミンゴ東市(首都圏) 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 気象局は2003年8月の大統領令により、それまでの農務省から民間航空省に移管されたことにより、気象情報の多目的への利用を目指し、応用気象部門の強化を図っている。主な業務内容は、国民の生命と財産を守るための確かな気象情報を提供することである。現在最も力を入れているのは自動気象観測装置を利用したリアルタイムの気象情報を一般市民へ提供すること、航空、海洋、観光への応用、また特に、大雨、洪水、ハリケーンに対する警報への活用である。91~93、95~97 JOCV(気象学) 02~04 SV(気候図集作成)、05/04~ SV(気象予報)活動中 予算は、約1億円。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では異常気象や変動の大きい気象現象の多発に伴い、大規模な洪水害が頻発し、農業や観光業を初めとした多方面に大きな影響を与えている。要請機関は、全国的に展開された自動気象観測装置からリアルタイムで集信される観測データ及び国内外から入電する観測・予報データを用いて、農業・観光など様々な分野向けの精度の高い情報を作成すると共に、国民向けの魅力ある解りやすい気象番組の制作を考えており、現在のSVが要請された。SVは、上記2つの目標を実現すべく、16項目に亘る業務内容を設定して活動を行なっている。しかしながら、これらを当SVの任期中に完了することは困難であり、後任要請を行なうものである。					
	2) 期待される具体的業務内容 C/Pと共同で以下の活動を行うことを期待されている。 ・降水量の予測モデルの作成 ・5日先天気予報の実現 ・気象局ホームページの内容充実と改善 ・観光業向けの天気予報実施					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プロジェクターおよび映写幕、デジタルカメラ、PC、電子データ主集装置					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/P 気象部部长 気象予報官 大学卒(コスタリカ) 男性 40歳代 スペイン、プエルトリコで実習経験 実務経験28年			6) 業務で使用する言語 ◎ 西 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: C/Pの学歴に配慮 ・ 実務経験20年 理由: C/Pの実務経験相応の経験が必要					
概況	気候(熱帯海洋性) 気温(18~33℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:
通番: 114

記入日: 平成18年8月15日

調査者名: 岡 裕子

要請番号 (SL 416 - 06 - 0 - 01)		● JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
トンガ	職種 気象 (コード 620)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 気象予報 (現地公用語[英 語])			1	年度 次隊	19年 3月 から
	Meteorology			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業	分野: 経済成長	プログラム名: 公共サービス整備プログラム				
中・小分類: 気象・地震	課題: 社会経済公共インフラ整備					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 運輸省 (現地公用語) Ministry of Transportation					
	2) 配属先名 (日本語) トンガ気象庁 (現地公用語) Tonga Meteorological Service (TMS)					
	3) 配属先所在地 首都(ヌクアロファ)から南東方向 22 Km ファアモツ地区 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(自転車で約 0.6 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2006年7月に新たに運輸省が新設され、運輸省航空局の傘下にトンガ気象庁がある。気象予報、航空天候観測・情報サービス及び一般・海上天候サービスが事業内容である。トンガ気象庁が所属する航空局の年間予算は約850万円である。日本以外の外国を含め専門家等は派遣されていないが、気象予報サービスプロジェクトにオーストラリアの援助(AusAID)がある。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年にジュネーブで開催されたWMO総会で、トンガは独自の気象予報サービスセンターの設立を表明し、同年閣議で承認されたが、これは長期間にわたる外国(フィジーとニュージーランド)依存からの脱却であり、官民あげて指示された。国の発展に不可欠な要素の一つである地域気象サービスを外国に頼っていることは、その専門分野の技術レベルの低下・停滞を招くことが危惧されており、同分野の高度な専門知識を持ったSVによるトンガ人スタッフの要請に係わる要請が上がった。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先であるTMSが自力でタイムリーで正確な気象予報が出来るようになる為: 1 気象予報手順書・トレーニング資料の作成・改訂 2 現地人スタッフ(主としてWMOのClass2 Forcaster)のトレーニング 3 気象方法の確認・評価 4 自動化導入など機材に関するアドバイス					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デジタル気圧計PA11 (VAISALA)、風力計、雨量計、日照計、温度計、コンピュータ、プリンタ、スキャナ、気象関係ソフトウェア、EMWIN衛星受信機、HF通信機、その他					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフはファアモツ気象台(本部)の6名(女性1名)の他、5つの離島に計17名(女性2名)。平均年齢35歳。C/Pは本部勤務のWMO Class1-予報士2名(ニュージーランド又はオーストラリアでの研修経験がある)で、主なトレーニーはWMO Class2の予報士4名。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ WMO1級予報士 理由: カウンターパートと同等以上の知識が必要 ・ 実務経験10年 理由: 指導上において現場での実務が必要					
概地域	気候(亜熱帯) 気温(18~30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 グループ 派遣
 現職教員特別参加制度:
通番: 115

記入日: 平成17年12月21日

調査者名: 磯野光夫

要請番号 (SL 037 - 06 - 0 - 08)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 磯野光夫		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 放送 (コード 633)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	19年 3月 から		
	指導科目 撮影技術			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[モンゴル 語])			2	年度 次隊	
Durs	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育		プログラム名: 社会安定化プログラム		
中・小分類: 放送		課題: 体制転換へ向けた行政機能の強化				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化科学省 (現地公用語) Ylcin Bolobcrol Soel Jirjlef Yhaani Yam
	2) 配属先名 (日本語) 国立ラジオテレビ大学 (現地公用語) Radio Telebiziin Deed Surguuli
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ウランバートル市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年設立の国立大学。当初は、国立テレビ・ラジオ局の職員の再訓練を行っていたが、現在は4年生大学で生徒数は450人、専任教官38名、他に国立テレビ局からの非常勤講師がいる。ジャーナリスト養成、撮影、編集、デザインなど6つのコースを有しており、学生の授業料による独立採算により運営。韓国・フランスの大学との交流を開始し、オーストラリアにジャーナリスト育成指導のボランティアを要請中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは、民間テレビ局の増加、地方でのFM放送局の増加などにより、放送関係技術者の需要が拡大している。しかし、報道ジャーナリストの育成も含め放送関係の人材育成が十分でない。撮影・編集などの技術者に関して、指導教官の多くは旧ソ連時代に教育を受けたのみであり、最新の技術レベルには程遠いのが現状である。配属先は唯一の放送技術者養成大学であり、早急に教育レベルを向上させ有用な人材を育成することが正確な報道を行う上でも急務となっている。そのため、シニア海外ボランティアによる技術指導要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 テレビ番組・ビデオ制作に関わる撮影技術の理論・技術指導を学生・教官に行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス(共有)、スタジオ、SONYDVCAM・SFS582台、編集用パソコン等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: C) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 実務経験10年 理由: 即戦力が求められるため 大卒 理由: 4年制大学での理論・技術指導のため
------	---

概地域	気候(大陸性) 気温(-30~+30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
グループ 派遣	通番: 116

記入日: 平成17年12月21日

調査者名: 磯野光夫

要請番号 (SL 037 - 06 - 0 - 09)		● JV⇔SV振替可		調査者名: 磯野光夫		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 放送 (コード 633)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 番組編集			1	年度 次隊	19年 3月 から
	(現地公用語[モンゴル 語])			2	年度 次隊	
Montaju	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育		プログラム名: 社会安定化プログラム		
中・小分類: 放送		課題: 体制転換へ向けた行政機能の強化				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化科学省 (現地公用語) Ylcin Bolobcrol Soel Jinjlef Yhaani Yam
	2) 配属先名 (日本語) 国立ラジオテレビ大学 (現地公用語) Radio Telebiziin Deed Surguuli
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ウランバートル市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年設立の国立大学。当初は、国立テレビ・ラジオ局の職員の再訓練を行っていたが、現在は4年生大学で生徒数は450人、専任教員38名、他に国立テレビ局からの非常勤講師がいる。ジャーナリスト養成、撮影、編集、デザインなど6つのコースを有しており、学生の授業料による独立採算により運営。韓国・フランスの大学との交流を開始し、オーストラリアにジャーナリスト育成指導のボランティアを要請中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは、民間テレビ局の増加、地方でのFM放送局の増加などにより、放送関係技術者の需要が拡大している。しかし、報道ジャーナリストの育成も含め放送関係の人材育成が十分でない。撮影・編集などの技術者に関して、指導教官の多くは旧ソ連時代に教育を受けたのみであり、最新の技術レベルには程遠いのが現状である。配属先は唯一の放送技術者養成大学であり、早急に教育レベルを向上させ有用な人材を育成することが正確な報道を行う上でも急務となっている。そのため、シニア海外ボランティアによる技術指導要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 テレビ番組・ビデオ制作に関わるコンピューターによる編集技術を学生・教官に指導する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス(共有)、ミキサー(PANASONIC MX70)、編集用パソコン及びSONY Canopus、実習用パソコン、Adobe プリメーラ	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現在編集に関わる専任教員はいない。今後、卒業生の中から優秀な人材を教官として採用する予定。いずれにしても、技術レベルは低い。	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: C) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	<ul style="list-style-type: none"> 実務経験10年 理由: 即戦力が求められるため 大卒 理由: 4年制大学での理論・技術指導が求められるため 	

概地域	気候(大陸性) 気温(-30~+30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

通番: 117

記入日: 平成18年6月13日

調査者名: 吉井 美知子

要請番号 (SL 131 - 06 - 1 - 04)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
モロッコ	職種 放送 (コード 633)	○新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目 ビデオ番組制作			1	年度 次隊	19年 3月 から	
	(現地公用語[仏 語])			2	年度 次隊		
Production du Programme Audio-visuel	3	年度 次隊					
大分類: 公共・公益事業	分野: 医療・保健	プログラム名: 地方開発支援					
中・小分類: 放送	課題: 人材育成						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministere de la Sante						
	2) 配属先名 (日本語) 人口局 情報教育部 (現地公用語) Direction de la Population, Division de l'Information, l'Education et la Communication						
	3) 配属先所在地 首都(ラバト)から 方向 0 Km ラバト市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健省内の狭いスペースを撮影スタジオとして有効活用している。収録機材、編集スタジオを有し、撮影から編集作業まですべて自前で行うことが可能である。2005年にデジタル編集機材を導入した。以来、3ヶ月に1本の割合で15分くらいの啓発ビデオを制作して、すでに4本が完成した。制作にかかる費用は保健省の自己予算と国際機関等の外部ドナーの援助の両方でカバーされている。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モロッコでは妊産婦および乳幼児の死亡率が非常に高く、家族計画、出産、育児、感染症等に関する基礎的な知識の普及が必要とされている。特に女性は非識字率が高いことから、テレビ、ビデオ等の視聴覚メディアを通じての啓発活動が重要である。本配属先では当初協力隊員が入ったが、技術レベル向上に伴いその後SVに切り替えた。前任者が2006年1月に帰国して以来、本要請はビデオ番組制作のSVとしては3代目となる。デジタル機材の使用法を含む技術および企画、演出に関する指導が求められる。						
	2) 期待される具体的業務内容 ・保健関連の啓発ビデオの制作指導 ・企画、演出に関する助言 ・撮影、照明、音声に関する技術的助言 ・編集に関する助言						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Station numérique MAC G5, Final Cut (ソフトウェア名)						
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタジオ責任者(30代女性)、演出兼カメラマン(男性)、音声照明スタッフ(男性)、音声スタッフ(20代女性2名)、記録係(女性)の全6名			6) 業務で使用する言語 ● 仏 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ TV番組制作現場経験10年 理由: 業務上必要なため ・ デジタル編集機材の経験 理由: 業務上必要なため						
概況	気候(地中海性)	気温(5~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)